



かながらひきま
へいへきま

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 新しい工事に着手する。
- 2 休み時間は屋外で遊ぶ。
- 3 会長の仕事を委ねる。
- 4 都合をつけて出かける。
- 5 病院で投薬される。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 こん虫がうかがする様子を見る。
- 2 わく内に数字をきにゆうする。
- 3 鳥のけんきゆうをする。
- 4 雨にぬれたろめんが黒く光る。
- 5 ふえをふく少年の絵がある。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「着」は「着席」と同じ読みだよ。
- 2 「屋」は「屋上」と同じ読みだよ。
- 3 「委」は「○だ」(ねる)と読むよ。
- 4 「都」は「と」と読んではいけないよ。
- 5 「投」は「投手」と同じ読みだよ。
- 二 1 「うか」とは「昆虫が成虫になって、□が生えること」だよ。
- 2 「きこう」の「き」と「にゆうがく」の「にゆう」の組み合わせだよ。
- 3 「けん」の部首は「いしくん」、「きゆう」の部首は「あなかんむり」だよ。
- 4 「ろめん」とは「どうろ」の「ひょうめん」のことだよ。
- 5 「たけかんむり」と「りゆう」の「ゆう」の組み合わせだよ。



名前をいまして
(い)と書いて。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 作物の生長は、天気に左右される。
- 2 走行時間を調べる。
- 3 食品の売買をする。
- 4 駅から学校までの時間を計る。
- 5 人事をつくして天命を待つ。

1	
2	
3	
4	
5	

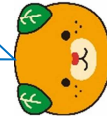
二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 やくしやになるという夢をもつ。
- 2 相手にまさる強い気持ちがある。
- 3 したしい人に相談する。
- 4 紙のちゆうおうに円を書く。
- 5 力を合わせて大きな石をはくる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「左」は「左折」と同じ読み、「右」は「〇う」と読むよ。
- 2 「走」は「走者」や「助走」と、「行」は「行進」と同じ読みだよ。
- 3 「うりかい」ではないよ。「売」も「買」も同じ読みだよ。
- 4 「図る」や「測る」と同じ読みだよ。
- 5 「天」は「天気」と、「命」は「命令」と同じ読みだよ。
- 二 1 いろいろな「やく」をえんじる「もの」のことだよ。
- 2 気持ちの強さで相手に「か(つ)」んだね。
- 3 「おや」こそ「したしい」人かも。
- 4 「ちゆうおう」は、まんなかのことだよ。
- 5 「うんどう」の「うん」の訓読みだよ。



分かんないまま
はたして書ける。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 小さな国の君主になる。
- 2 先生に教わったことを書く。
- 3 名目だけの役割。
- 4 めずらしい雲海を目にする。
- 5 顔色をうかがう。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 他の国のげんごを学ぶ。
- 2 給食とうぼんになる。
- 3 見えるのはひょうごんの一角だ。
- 4 ちがう学級の人とこうりゆうする。
- 5 ひとしく分ける。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「君」、「主」とともに音読みで読もう。 2 「おしえる」ではなくて「お○わる」だよ。
 3 「目」を「め」と読んではだめだよ。
 4 「くも」、「うみ」ではなくて、どちらも音読みをしてみよう。
 5 どちらも、そのまま訓読みで読むといいよ。
- 二 1 「げん」も「ご」も言葉に関係している漢字だね。
 2 「じゅんぼん」にその役目が「あたる」んだね。
 3 「ひょうごん」は「こおり」の「やま」のことだよ。「こおり」は「水」が固まったものだから、漢字が似ているよ。
 4 「こう」の訓読みは「まじる」、「りゆう」は「ながれる」ことだよ。
 5 「ひとしく」分けると「ひょうどう」になるね。



名前をいしよま
へんと書えよ。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましよう。

- 1 みこしが大通りを練り歩く。
- 2 多才な人をしようかいする番組。
- 3 空調機能に優れている。
- 4 おもしろい文庫本を手に入れた。
- 5 朝礼で話をする。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

- 1 じどうでふたが開く。
- 2 急にしつないの温度が上がる。
- 3 遊びに行けないうちをたずねる。
- 4 私は友人へのじよりよくをおしまない。
- 5 来週のよていを立てる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 ねんどうを「練る」、案を「練る」と同じ読みだよ。
- 2 「多」を音読みしよう。「おおい」は訓読みだよ。
- 3 「空気が」、「調整」と同じ読みだよ。 4 「学級文庫」の「文庫」だよ。
- 5 「あさ」だと訓読み、「〇よ〇」だと音読み。人に会ったら「礼」をします。
- 二 1 「しせん」に「うらち」いてふたが開くんだね。
- 2 「きようしつ」の「しつ」と同じ漢字だよ。「ない」の漢字は「うち」とも読めるよ。
- 3 「りか」の「り」と「じゆう」の「ゆう」の組み合わせだよ。
- 4 「たすけたい」という思いが「ちから」になって出るんだね。
- 5 「よしゆう」や「みやく」の「よ」、「けつてい」や「あんてい」の「てい」を書きよ。



必ずおぼえて
(ヒント) 真直して。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 『はやぶさ』打ち上げの秒読み段階に入る。
- 2 転んできずを負う。
- 3 作者の意図を考える。
- 4 漢字の画数を数える。
- 5 休みを返上する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 各自が自由にさらに取って食べる。
- 2 しょうそくがとどえる。
- 3 列をとどのえて歩く。
- 4 道ばたに落ちているゴミをひらう。
- 5 まいとし実がなる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「秒」は「三秒ルール」と同じ読みだよ。
- 2 「荷物を背負う」にも「負う」が使われているよ。
- 3 「図」は「ず」と読んではいけないよ。
- 4 「画」は「一画目、二画目」と使うよ。
- 5 「返」は「返事」や「返品」と同じ読みだよ。
- 二 1 「血」と似ているよ。
- 2 「しょう」は「きえる」、「そく」は「いき」と同じ漢字だよ。
- 3 「せいれつ」の「せい」と同じ漢字だよ。
- 4 「捨」と書いたら「すてる」になるから注意。
- 5 「まい」は「まいにち」の「まい」と同じだから、「母」と書かないように。



正しく覚えようね！

分からないときは
(ヒント) を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましよう。

- 1 童心に返って遊ぶ。
- 2 命令に反発する。
- 3 答えが全く分からない。
- 4 有名な詩集を買う。
- 5 しばらく雨宿りをする。

1	
2	
3	
4	
5	

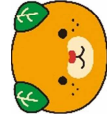
二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 ちまなこになってさがす。
- 2 わらう門にはふく来る。
- 3 何事にも一長いつたんがある。
- 4 のうぎように力を入れる。
- 5 ようもうが原料になっている。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「童話」の「童」と同じ読みだよ。
- 2 「発」は「はつ」とは少しちがう音だよ。「出發」も同じだよ。
- 3 「全然」という言葉を「〇つたく」と言いかえることもあるよ。
- 4 「詩」を「集め」たものが「詩集」だよ。
- 5 「雨」は「あ〇」と音を変えるよ。「雨がっぱ」も同じ読みだよ。
- 二 1 「皿」とまちがわないように。
- 2 「ころふく」の「ふく」だよ。
- 3 「たん」は「長」と反対の意味の漢字を書くよ。「長所」と「たん所」とも言うよ。
- 4 「ぎよう」は「きぎよう」や「じゆぎよう」の「ぎよう」と同じだよ。
- 5 「ようもう」とは、「ひつじ」の「け」のことだよ。



がんばって
い
ね!

かなひら
まを
まを
まを

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 なわとびの練習をする。
- 2 新緑が目に入る。
- 3 気に入った洋服を着る。
- 4 終始笑顔で会話をする。
- 5 代打で出場する。

1	
2	
3	
4	
5	

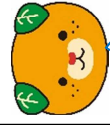
二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

- 1 南極大陸にあるしょうわ基地。
- 2 きんじよに広い公園がある。
- 3 急なさかみちを上る。
- 4 しかいに治りようしてもららう。
- 5 ペンをふでばこにしまらう。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 教科書や問題集には、「練習問題」があるよ。
- 2 「緑」は「みどり」と読まずに、音読みで「〇よ〇」と読むよ。
- 3 着る物を売っている所を「洋服売り場」と表すよ。
- 4 「一日中」のことを「終日」と言うよ。
- 5 「交代」は「こうたい」だけど、「代打」は「たい」とは少しちがうよ。
- 二 1 「しょう」は、「照」とにている漢字で、「わ」は「くいわ」の「わ」だよ。
- 2 「ちかいところ」だよ。それぞれの字を音読みしているよ。
- 3 「さか」は「つちくん」だよ。
- 4 「しかい」は「は」を治すいしやだよ。
- 5 「ふで」は「えんぴつ」の「ひつ」と同じ漢字だよ。「はこ」という漢字は、「たけ」「き」「め」の組み合わせだよ。



かなひきま
ひょうをきま。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

1 食^く放^は題^{だい}の店に行く。

2 船が三か月ぶりに帰^か港^{こう}する。

3 とうふを二^に丁^{てい}買^かう。

4 漢字の部^ぶ首^{しゅ}を辞^じ書^{しょ}で調^{てい}べ^いる。

5 川の流^{なが}れが速^{はや}い。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

1 すいぞく^{すいぞく}か^かん^{かん}に行く。

2 川のむこう^{むこう}側^{がわ}に家がある。

3 いんしゆ^{いんしゆ}運^{うん}転^{てん}を取^とりし^しま^まる。

4 銀行のつう^{つう}ち^ちよう^{よう}を持^もっ^つて^いる。

5 自^じ転^{てん}車^{しゃ}に^にの^のる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

一 1 「放」は「ほお」ではないから気をつけてね。

2 「帰」、「港」ともに音読みをするよ。

3 住所で使われる「一丁目」「二丁目」と同じ読みだよ。

4 「音」は「くび」ではないよ。短歌を教えるときに、「一音、二音」と使うよ。

5 「早い」も同じ読みだよ。

二 1 「かぞく」の「ぞく」、「としよかん」の「かん」を使うよ。

2 「右をむく」という場合に使う漢字だよ。

3 「いんしゆ」とは、「そけ」を「のむ」ことだよ。

4 「つう」は「つうしる」という漢字だよ。「ちよう」は、「巾」に「長」という字を組み合わせてできるよ。

5 漢字を書くときに、三つの横画の長さに気をつけよう。



どンドン進んで
ね！

かなひらきまほ
へんをきまほ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましよう。

- 1 わが市には寺社が多い。
- 2 黄金にかがやく。
- 3 根気よく本を読む。
- 4 ちょうど死角になる場所がある。
- 5 外国で見聞を広げたい。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

- 1 新たな地区にしんしゆつする。
- 2 前を走っている人をおいかける。
- 3 なみまにただよう小舟こぶねが見える。
- 4 三のばいすうを答える。
- 5 ていねいな字でノートにうつす。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「寺」は「てら」と読まないよ。
- 2 この場合は「かがね」ではないよ。
- 3 ずっと続けられることを「根気がある」と言うよ。
- 4 「死」は「必死」と同じ読みだよ。「角」は「かど」とは読まないよ。
- 5 「見聞は一見にしかず」ということわざと同じ読みが使われているよ。
- 二 1 「すすん」で「で」ていくことだよ。
- 2 「ついか」、「ついはら」の「つい」と同じ漢字だよ。
- 3 「なみ」の「あいだ」のことを「なみま」と言うよ。
- 4 「ばい」は「にんべん」だよ。
- 5 「移す」、「映す」とまちがえないようにね。



かなをひら
かに書こう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 細かい分^{たん}担を決めておく。
- 2 一年前に上京した友^{だち}達と会う。
- 3 深海の生物のなぞを^{さぐ}る。
- 4 先生に暑中見^ままいのはがきを送る。
- 5 世界の広さを^しる。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 あんごうを^{かい}解読する。
- 2 さいじつに兄と出かける。
- 3 こうそく道路を車で走る。
- 4 姉のはつそら力にはおどろかされる。
- 5 家で二時間^{べん}きょうする。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 送りがなが「かい」だから、「ほそい」ではないよ。
- 2 「上」は「うえ」ではないよ。 3 「深」も「海」も音読みだよ。
- 4 夏の終わりや秋の初めになってもまだ暑いことを「残暑」と言うよ。
- 5 「世」は「よ」や「せい」ではない読み方をするよ。
- 二 1 「あん」は「明」と反対の漢字だよ。「ごう」は「きごう」と同じだよ。
- 2 「さい」は「まつり」という漢字を書くよ。
- 3 「こうそく」の反対は「低そく」だよ。「そく」は「はやさ」のことだよ。
- 4 「はつ」は「はつ秦」「はつ見」と同じだよ。「そら」は「感そら」と同じだよ。
- 5 「べん」の漢字には「力」が使われているよ。



分からないときは
先生に尋ねよう。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 ボランティア団体に加入する。
- 2 番組を録画する。
- 3 家庭菜園を楽しむ。
- 4 品種を改良する。
- 5 国家の富強に努める。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 国がさかえる。
- 2 きせつの変化を楽しむ。
- 3 ねんがの客が来る。
- 4 美しいけしきをながめる。
- 5 焼いた肉を野菜でつつむ。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「加」は音読みだよ。
- 2 「録」は「録音」と同じ読みだよ。
- 3 「楽」は「野菜」と同じ読みだよ。
- 4 「品種改良」という言葉は社会科でも習うよ。
- 5 「豊富」は「ふ」と読むけど、「貧乏」は「ふ」とは少しちがうよ。
- 二 1 「えいこう」「えいよう」の「えい」は「ちかえる」の音読みだよ。
- 2 「きせつ」の「き」は「気」ではないよ。「せつ」は「せつぶん」の「せつ」だよ。
- 3 「が」という字は「加」と「良」の組み合わせだよ。
- 4 「けしき」の「け」は、「ふうけい」の「けい」、「しき」の訓読みは「いる」だよ。
- 5 「小づつみ」や「つつみ紙」と同じ漢字だよ。



かなをいっしょ
にしよう。

第 学年 組 番 名前

一 次の 1 から 5 までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましよう。

- 1 愛着があるぬいぐるみ。
- 2 家の裏に倉庫がある。
- 3 各自でメモをとる。
- 4 有名人と名を連ねる。
- 5 具体的な事例を挙げる。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

- 1 シカのむれが山に向かっている。
- 2 げんじゅうにかなりする。
- 3 次のしゅくじつに友達と会う。
- 4 かれにはんせいをうながす。
- 5 ご飯にはお茶をかかすことができない。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「着」は「着陸」と同じ読みだよ。 2 「倉」は「くら」と読んではいけないよ。
 3 「各」は「各地」と同じ読みだよ。 4 「山が連なる」と同じ読みだよ。
 5 「事」は「こと」と読んではいけないよ。
- 二 1 「山田くん」の「くん」と「ひつじ」という字の組み合わせだよ。
 2 「かん」と同じ部分がある漢字は、「官」や「館」だよ。
 3 「しゅく」は「いっしょ」という漢字だよ。
 4 「せい」は「しよう」とも読み、たとえば「文部科学しよう」と使うよ。
 5 「げんせき」の「げん」と同じ漢字だよ。



かながなとまは
〈ヒント〉をみよう。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 たん生日の記念に写真をとる。
- 2 茨の道を進む。
- 3 佐賀県の名産品を買う。
- 4 植物の生長を観察する。
- 5 手を挙げて発表する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 話し合いのぎだいを決める。
- 2 炭火で魚をやく。
- 3 友達の言葉をしんじる。
- 4 話のようてんをとらえて黒板に書く。
- 5 図書館で本をかりる。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「記」は「記号」と、「念」は「信念」と同じ読みだよ。
- 2 関東地方にある「茨城県」と同じ読みだよ。
- 3 九州地方の県だよ。
- 4 夏休みに「アサガオの観察」をするよね。
- 5 「先生、あてて。」と思うことがあるよね。「上げる」と同じように読むよ。
- 二 1 「かいぎ」の「ぎ」、「だいめい」の「だい」と同じ漢字だよ。
- 2 火を使うので、部首は「ひくん」だよ。
- 3 部首は「にんべん」、つくりは「いう」という漢字だよ。
- 4 「よう」は大切という意味で、「ようやく」にも使われるよ。
- 5 部首は「にんべん」、つくりは「むかし」という漢字だよ。



分らないとき
は、くをまらう。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 なわとびの特訓をする。
- 2 昔の井戸を発見する。
- 3 五字以上、十字未満。
- 4 かばんに荷札をつける。
- 5 毎朝六時に目を覚ます。

1	
2	
3	
4	
5	

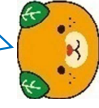
二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 料理をこころみる。
- 2 人と自然のかんけい。
- 3 種からめが出る。
- 4 映画をみてわらう。
- 5 交差点をうせつする。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「学校」は「がっこう」とつまって読むよね。
- 2 「いと」とは読まないよね。
- 3 「未」は下の言葉を打ち消すよ。完成していないことを「未完成」と言うね。
- 4 「荷」は「荷物」、「札」は「名札」と同じ読みだよ。
- 5 「ねむりから覚める」とも言うよ。
- 二 1 「こころみる」は訓読みだよ。音読みは「しけん」の「し」だよ。
- 2 「かん」の部首は「もんがまえ」、「けい」は「かかり」と同じ漢字だよ。
- 3 植物にかんけいするから、部首は「くさかんむり」だよ。
- 4 「竹」と「犬」を組み合わせてできた漢字だよ。ただし、どちらも形が変わるよ。
- 5 「うせつ」は「みぎに曲がること」だよ。



ねが**ん**ぼ**っ**てい**る**
ねが**ん**ぼ**っ**てい**る**

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の —— 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 体によい大豆を**食**べる。
- 2 **合**唱の大会に出る。
- 3 **貨**物列車で運ぶ。
- 4 会長を**投**票で決める。
- 5 **労**働時間が長い。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の —— 部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 金属を加工する**き**か**い**を**買**う。
- 2 長年の**き**ほ**う**を**か**な**え**る。
- 3 **けん**め**い**に**ど**り**よ**く**す**る。
- 4 才能に**と**む**人**。
- 5 **けん**ご**う**が**い**ち**ぼ**ん**大**切**だ**。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「豆」には、「まめ」、「とう」、「〇」といろいろな読みがあるよ。
- 2 「合」は「合体」、「唱」は「唱歌」と同じ読みだよ。
- 3 「貨物」の「貨」が使われているよ。「物」は「もの」と読まないでね。
- 4 「票」に「木」をつけると「標」となり、どちらも同じ音読みだよ。
- 5 「労」は「苦勞」と同じ読みだよ。
- 二 1 「き」も「かい」も「きくん」の漢字だよ。
- 2 「き」も「ほう」も、「のぞみ」という意味をもっているよ。
- 3 「ど」の訓読みは「つとめる」だよ。
- 4 「と(む)」は「富士山」の「ふ」という字だよ。
- 5 毎朝しているよね、「けんごう観察」。



かなをひらき
へんごをきまろ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の —— 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 協定を結ぶ。
- 2 赤みを帯びた色になる。
- 3 国語辞典で調べる。
- 4 めずらしいチヨウが飛来する。
- 5 日照時間が長くなる。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の —— 部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 お米のはいきゆうがある。
- 2 さんか者をつのる。
- 3 地図でいちを調べる。
- 4 右か左かをえらぶ。
- 5 赤ちゃんが大きな声でなく。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「協」は「協力」と、「定」は「決定」と同じ読みだよ。
- 2 「帯」の訓読みと似た読みだよ。
- 3 「漢字辞典」もあるよ。「古典」の「典」と同じだね。
- 4 「飛行」、「未来」と同じ読みだよ。
- 5 「照」は「照明」と同じ読みだよ。
- 二 1 「はいたつ」の「はい」、「きゆうしよく」の「きゆう」と同じ漢字だよ。
- 2 「さんかんび」の「さん」と同じ漢字だよ。
- 3 「い」の訓読みは「くらい」、「ち」の訓読みは「おく」だよ。
- 4 「せん手」の「せん」と同じ漢字だよ。
- 5 「さんずい」と「たつ」の組み合わせだよ。



かなをいときま
へんと きまら。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の —— 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましよう。

- 1 物事を客観的に見る。
- 2 極地に出かける。
- 3 曲芸をひろうする。
- 4 古くから伝わる食べ物。
- 5 大きな期待をよせる。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の —— 部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

- 1 円のちよつけいを求める。
- 2 信用をうしなう。
- 3 えひめ県に生まれる。
- 4 研究所のきょうかんに学ぶ。
- 5 全員のせいとの前で話をする。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「客」は「きやく」の読みが変化するよ。「観」は「観察」と同じ読みだよ。
- 2 「極」は「南極」と同じ読みだよ。
- 3 「作曲」、「園芸」と同じ読みだよ。
- 4 「伝わる」は「つ○わる」と読むよ。
- 5 「待」は「自宅待機」と同じ読みだよ。
- 二 1 「ちよく線」の「ちよく」と同じ、「けい」は「きょうにんぐにん」の漢字だよ。
- 2 「矢」と似ているから気をつけてね。
- 3 みきやんの生まれた県だよ。
- 4 「共感」とまちがわないでね。
- 5 中学校に通うのが「せいと」だよ。「と」は「きょうにんぐにん」に「は・しる」と書くよ。



袋をいじまき
(い)と 煮まき。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 作家を副業とする。
- 2 初秋の風を感じる。
- 3 国を治める。
- 4 必ずお茶を飲む。
- 5 強固な考えをもつ。

1	
2	
3	
4	
5	

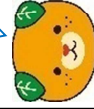
二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 日光をあびる。
- 2 読書をあいこうする。
- 3 ぶどうのたね。
- 4 たんしんで海外に行く。
- 5 鳥のすを見つける。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「副」と「福」は同じ部分をもち、読みも同じだよ。
- 2 「秋」は「あき」と読んではいけないよ。
- 3 「収める」、「修める」も同じ読みだよ。
- 4 「必ず」は「か〇〇ず」と読むよ。
- 5 「固」と「古」は同じ部分をもち、読みも同じだよ。
- 二 1 「さんずい」に「たに」を書くよ。
- 2 「あいこう」とは、「そのことをすきになり、親しむ」ことだよ。
- 3 「のぎくん」に「おもい」を書くよ。
- 4 「たんい」の「たん」、「しんちよう」の「しん」と同じ漢字だよ。「たんしん」は一人という意味だよ。
- 5 「すばこ」、「すだつ」も同じ漢字だよ。



おなまえを
いって書いて。

第 学年 組 番 名前

一 次の 1 から 5 までの文の —— 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 沖に出て漁をする。
- 2 実験を試みる。
- 3 勉強が順調に進む。
- 4 おしくも敗北した。
- 5 臣下に命じる。

1	
2	
3	
4	
5	

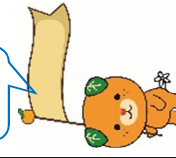
二 次の 1 から 5 までの文の —— 部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 くまでを使って落ち葉を集める。
- 2 体にゆうがいな食品てん加物。
- 3 計画がせいこうする。
- 4 案内状をいんさつする。
- 5 ていくうを飛ぶ。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 九州にある「沖繩県」と同じ読みだよ。
- 2 「実」は「じつ」から読み方が変化するよ。つまる音になるよ。
- 3 「順番」、「体調」と同じ読みだよ。
- 4 「勝敗」の「敗」と同じ読みだよ。「北と七星」の「北」がにぎった音だよ。
- 5 「臣下」とは、「王などに仕える人」のことだよ。
- 二 1 「態」とまちがわないでね。
- 2 「ゆうがい」は「がいがある」という意味だよ。
- 3 「せいこう」の反対の意味の言葉は「失敗」だよ。
- 4 「いん」の訓読みは「しるし」、「きつ」の訓読みは「する」だよ。
- 5 「ていくう」とは、「地面に近いそら、ひくいそら」のことだよ。



かなりおぼ
えたね!

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 いつも最前線で働く。
- 2 寒冷な土地で生育する。
- 3 高校球児をおうえんする。
- 4 司法試験を受ける。
- 5 強いチームと対戦する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 人々のちゆうもくを浴びる。
- 2 かがみで自分の顔を見る。
- 3 しずかに耳をすめます。
- 4 ゆりの花のかおりがする。
- 5 買い物にべんりなかごをもつ。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「前線」は「秋雨前線」などで使われるよ。
 2 「寒気」、「冷ぞう庫」と同じ読みだよ。 3 「野球」、「児童」と同じ読みだよ。
 4 「司」は「司会」と同じ読みだよ。 5 「戦」は「作戦」と同じ読みだよ。
- 二 1 視線をそぞがれること、人から見られることだよ。
 2 「かがみ」は大昔、金属でできていたから、「かねくん」だよ。
 3 「あお」と「あら(そう)」を組み合わせるよ。あらそうように波立っていた水が、あおくすみわたることを「しずか」というのかな。
 4 「か川県」と同じ漢字だよ。
 5 「べん」の部首は「にんべん」だよ。つくりの左はらいと右はらいは交差するよ。



おなまはなまは
へんとをきまう。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きなさい。

- 1 仲間と山登りに行く。
- 2 沖縄の海は美しい。
- 3 天然の魚を食べる。
- 4 円柱の底面は円である。
- 5 無灯火で走るとあぶない。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きなさい。

- 1 しかにせんべいをあげる。
- 2 るいは友をよぶ。
- 3 歩く速さをきそらう。
- 4 心地よいねいろ。
- 5 りくじようで生きる動物。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「仲」は「仲よし」、「間」は「つかの間」と同じ読みだよ。
- 2 「縄」は「なわ」と読むよ。
- 3 「然」は「ぜん」と読んではいけないよ。
- 4 「底」は「そこ」と読んではいけないよ。
- 5 「灯」は「灯油」や「電灯」の「灯」と同じ読みだよ。
- 二 1 「かき島県」と同じ漢字だよ。
- 2 「るい」の左側は「米」と「天」だよ。
- 3 「きそ(ら)」という漢字の左側と右側はにているけど、はね方がちがうよ。
- 4 おともいろがあるんだね。
- 5 「りくじよう」は「りくのうえ」のことだよ。



分からないうちは
〈ヒント〉を真まろ。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで
いねいに書きなさい。

- 1 進んで挙手する。
- 2 漁港に立ちよる。
- 3 牛が牧草を食べる。
- 4 自分の子孫にも伝える。
- 5 作品が未完のままになる。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文中——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに
書きなさい。

- 1 係がごうれいをかける。
- 2 虫とりにねつちゆうする。
- 3 さくや見たゆめ。
- 4 とくぎな日の料理を食べる。
- 5 かいていでほうせきが見つかる。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「挙手」は「手を挙げること」だよ。
- 2 「漁」は「漁船」と同じ読みだよ。
- 3 「牧」も「草」も音読みだよ。「牧」は「牧場」と同じ読みだよ。
- 4 「先祖」と反対の言葉だよ。
- 5 「未完」は「まだ完成していないこと」。音だけ聞くと、くだものとまちがえそうだね。
- 二 1 「きごう」の「ごう」、「めいれい」の「れい」と同じ漢字だよ。
- 2 「ねつ」の部首は「... (れんが・れつか)」だよ。
- 3 「さくや」は「きのうのよる」のことだよ。「きのう」の漢字は「さくじつ」とも読むよ。
- 4 「とくぎ」の「とく」に「くぎつ」の「ぎつ」だよ。
- 5 「かいてい」は「うみのそこ」のことだよ。



ひらがなを
漢字で

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きなさい。

- 1 ひもを束ねる。
- 2 器量よしと言われる。
- 3 側道をゆつくり走る。
- 4 病に苦しむ人の手助けをしたい。
- 5 課題を解決する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きなさい。

- 1 あさくこしかける。
- 2 目指す順位にたつする。
- 3 荷物をつみ上げる。
- 4 毎年うめの実がなる。
- 5 元気な声が聞けることをねがう。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「束」は「た〇」と読むよ。花を束ねたものが「花束」だよ。
- 2 「器」は「楽器」と、「量」は「計量カップ」と同じ読みだよ。
- 3 「側」は「側面」と同じ読みだよ。
- 4 「病」は「病」から」ということわざがあるね。
- 5 「課」は「放課後」と、「題」は「問題」と同じ読みだよ。
- 二 1 「あさ(い)」の反対は「深い」。つくりは「残」と同じだよ。
- 2 「ともだち」の「たち」と同じだよ。
- 3 算数で図形の「めんせき」を求めるよね。
- 4 「きくん」に「まいにち」の「まい」だよ。
- 5 「のはら」の「はら」に「おおがい」だよ。「おおがい」は、その形から「いちのかい」とも言うよ。



かなひらきまき
(ヒント) を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで
いねいに書きなさい。

- 1 いらないデータを消去する。
- 2 節電にはげむ。
- 3 争点をはつきりさせる。
- 4 勇ましいかけ声が聞こえる。
- 5 おかしの原料を調べる。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねい
に書きなさい。

- 1 みんぞくによって文化がちがう。
- 2 じょうか町として栄えた。
- 3 食生活に関するひょうごを作る。
- 4 人手がふそくする。
- 5 みんなの意見をしゅうやくする。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 データを消すときには「消去ボタン」をおすよ。
 2 「節」は、お金や水の「節約」と同じ読みだよ。
 3 「争」は「競争」と同じ読みだよ。
 4 何もかもおそれない様子を「○ましい」と言うよ。
 5 「原」は「草原」と、「料」は「料理」と同じ読みだよ。
- 二 1 「ぞく」は「かぞく」と同じだよ。
 2 おしろうのしたと書くよ。
 3 「ひょうご」は「きくん」に「どうひょう」の「ひょう」だよ。
 4 「ふ」は「ふしぎ」の「ふ」、「そく」は「あし」を書くよ。「たりない」というんだよ。
 5 「しゅうやく」とは「あつめて一つにまとめる」とだよ。



かからしきま
へんとをもち。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きなさい。

1 柄の実を捨つ。

2 清らかな歌声に心があらわれる。

3 悲運が続く。

4 練習の成果を出し切る。

5 博物館で説明を聞く。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きなさい。

1 高級なしよくざいを使った料理。

2 えいごで書かれた新聞を毎日読む。

3 むかしながらの家な並み。

4 そつえん式に出席する。

5 力のある選手がぞくしゆつする。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

一 1 「どち木果」と同じ漢字だよ。

2 水や心がすんでいる様子を「き○らかだ」と言うよ。

3 「悲」は「悲げき」と「運」は「運命」と同じ読みだよ。

4 「成」は「成功」と「果」は「結果」と同じ読みだよ。

5 愛媛県にも科学博物館や歴史文化博物館があるね。

二 1 「しよくざい」は「たくる」ものを作る「ざいりよう」のことだよ。

2 「えい」は「くさかんむり」に「ちゆうおう」の「おう」だよ。

3 「かりる」という字の右側だよ。

4 「そつえん」は「ようちえん」などを「そつぎよう」することだよ。

5 「ぞくしゆつ」は「次から次へとつづいてでてくること」だよ。

ていねいに書け
たかな。



おなまえ
をいって

第 学年 組 番 名前

一 次の 1 から 5 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで
いねいに書きなさい。

1 野菜の産地にこだわる。

2 あらしの前兆。

3 洋梨入りのケーキを食べる。

4 工夫して作業をする。

5 石油を使って作る。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねい
に書きなさい。

1 家族をやしなう。

2 力をぶんぜんさせる。

3 日本とハワイのじちを考える。

4 こうきようの建物。

5 てつきようをわたる電車。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

一 1 「愛媛産」のみかんは最高だよ。

2 前ぶれのこと。「兆」は数の単位と同じ読みだよ。

3 「山なし県」と同じ漢字だよ。

4 「夫」は「おつと」とは読まないよ。

5 「石油ストーブ」は温かいね。「産石」の「石」と同じ読みだよ。

二 1 「やしなう」は「えいよう」の「よう」だよ。

2 「ぶん」は「わ(ける)」、「ぜん」は「ち(る)」という字だよ。

3 「じち」は「じかん」の「ち」のよだよ。

4 「こう」は「く」に「ム」、「きよう」は「きようけい」の「きよう」だよ。

5 「てつきよう」は「てつのはし」のよだよ。



分からないうちは、
ヒントをもらおう。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで
いねいに書きなさい。

1 いつまでも無言でいる。

2 天候を気にかける。

3 しだいに語気があらくなる。

4 ペリーが開国を要求する。

5 庭で友人と談笑する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねい
に書きなさい。

1 ちやくせきの合図を待つ。

2 くらくを共にする。

3 農家からちやくそうされた作物。

4 同じしゆるいに分ける。

5 えんぼうから客が来る。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「言」は「げん」と読んではいけないよ。
- 2 「候」は「気候」と同じ読みだよ。
- 3 言葉の調子のこと。どちらも音読みだよ。
- 4 こうしてほしいと相手に求めること。「必要」、「要望」の「要」と同じ読みだよ。
- 5 「談」は「相談」と、「笑」は「ばく笑」と同じ読みだよ。
- 二 1 「ちやくせき」は「せきにつくこと」だよ。
- 2 「くる(しい)」ことも「たの(しい)」こともという意味だよ。
- 3 「ちやくそう」は「ちやくせつおくること」だよ。
- 4 「しゆ」の部首は「のぎくん」、「るい」の部首は「おおがい」だよ。
- 5 「えんぼう」は「とおくのぼう」という意味だよ。



かなひらきま
く(ヒント) 書きま。

第 学年 組 番 名前

一 次の 1 から 5 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで
いねいに書きなさい。

- 1 商店街がにぎわいを見せる。
- 2 思想のちがいを学ぶ。
- 3 今年も残暑がきびしい。
- 4 家来を連れて歩く。
- 5 辞書を持ち歩く。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねい
に書きなさい。

- 1 とくさん品として売り出す。
- 2 近日こうかいする予定だ。
- 3 短時間でしょうはいがつく。
- 4 くつのひもをむすぶ。
- 5 広大なむぎばたけを所有する。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「街」は「街灯」と同じ読みだよ。
- 2 「思」は「思考」と、「想」は「感想」と同じ読みだよ。
- 3 みきやんも「暑中見まい」や「残暑見まい」を書いたよ。
- 4 「家」は「か」と読んではいけないよ。
- 5 「辞」は言葉のこと。「国語辞典」の「辞」と同じ読みだよ。
- 二 1 「とくさん」は「その土地でとれるとくぐつにすぐれたさんぶつ」のことだよ。
- 2 「こう園」の「こう」、「かい放」の「かい」を組み合わせるよ。
- 3 「しょう」は「かつ」、「はい」は「やぶれる」こと。反対の意味の漢字を合わせるよ。
- 4 「むすぶ」は「けつか」の「けつ」だよ。
- 5 「むぎ」の上の部分は「毒」と同じだよ。



かなをいじるとき
へんごをきまろう。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きなさい。

- 1 得意な暗算をする。
- 2 新しいおかしを考案する。
- 3 お正月に門松をかざる。
- 4 細心の注意をはらう。
- 5 日本各地の民話を集める。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きなさい。

- 1 ようふうの食べ物。
- 2 化学けんかを起こす。
- 3 どうぞをすばやくする。
- 4 あくいのある言葉に負けない。
- 5 車のにだいに積む。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「算数」の「算」がにじった音になるよ。反対の意味の言葉は「筆算」だよ。
- 2 「考」も「案」も音読みだよ。
- 3 「〇どま〇」と読むよ。
- 4 「細」は「細かい」を音読みするよ。「心」も音読みしよう。
- 5 「国民」の「民」と同じ読みだよ。
- 二 1 「よう」は「たいくいよう」の「よう」、「ふう」は「かぜ」だよ。
- 2 「けん」は「かわる」、「か」は「はける」という漢字だよ。
- 3 「どう」は「うく」、「ぞ」は「つくる」という漢字だよ。
- 4 「あくい」は「わるい気持ち」のことだよ。
- 5 「にもつをのせるだい」のことだよ。



かなひらきまは
〈ヒント〉を真まろ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きなさい。

- 1 土手^そ沿いを走つていて横転する。
- 2 究極の目的を発表する。
- 3 わたしにも意地がある。
- 4 全国優勝という念願をかなえる。
- 5 夕日を見ながら岸边を歩く。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きなさい。

- 1 駅のかい^そつ口で待ち合わせる。
- 2 ずじょうに注意する。
- 3 かんこう客の行列ができる。
- 4 今年はせきせつ量が少ない。
- 5 いくじの大変さを美感する。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「横断」の「横」、「運転」の「転」と同じ読みだよ。
- 2 「研究」の「究」、「南極」の「極」と同じ読みだよ。
- 3 「地」は「ち」と書いてはいけないよ。
- 4 「常にながらう」ことだよ。「念」は「記念」と同じ読みだよ。
- 5 「辺」の訓読みには「あた(り)」と「く」があるよ。
- 二 1 「かい」は「あらた(める)」、「そつ」は「札」としているけど、部首は「きくん」だよ。
- 2 「ずじょう」は「あたまのうえ」のことだよ。
- 3 「かん」の右側は「見」、「こう」は「ひかり」という字だよ。
- 4 「せき」は「つ(もる)」、「せつ」は「ゆき」だよ。
- 5 「いく」は「ぞだ(てる)」こと。「じ」は「じどうの会」の「じ」を書くよ。



ひらがなを
いぬいを書きなさい。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで
いぬいに書きましょう。

- 1 自転車の事故に注意する。
- 2 最強チームを率いる。
- 3 先生の許可をもらう。
- 4 高い評価を受ける。
- 5 仮説を唱える。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていぬい
に書きましょう。

- 1 ボールにあつりよくをかける。
- 2 妹に本をかす。
- 3 海のそばにお城をきずく。
- 4 役をえんじる。
- 5 雲間から太陽があらわれる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「故」の読みを表す部分は「古」だよ。
- 2 「ひ〇(いる)」と読むよ。
- 3 「入室許可」だと「部屋の中に入ることをゆるす」ということだよ。
- 4 よい「評価」だとうれいね。「評」は「好評」と、「価」は「価値」と同じ読みだよ。
- 5 「仮」の訓読みは「かり」だけど、ここでは一文字消えてしまうよ。
- 二 1 「あつりよく」は、「ちからを加えて、おさえつけること」だよ。
- 2 「借りる」とまちがえないように。
- 3 音読みは「ちく」で、「建ちく」とも使うよ。
- 4 「こうえんかい」や「しゅつえん」の「えん」と同じ漢字だよ。
- 5 「すがたをあらわすこと」だよ。「表」と書いてはいけいよ。



ひらがなを
いねいに書こう。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 係の目標を提案する。
- 2 損失が大きい。
- 3 毛糸でマフラーを編む。
- 4 花畑を版画で表現する。
- 5 政治に関心をもつ。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きましょう。

- 1 デザートが**あまる**。
- 2 出発時間を**たしかめる**。
- 3 家で漢字の**ふくしゅう**をする。
- 4 **すぎ**去った日々が**なつかしい**。
- 5 大通りで店を**いとなむ**。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「堤」は「掘ぼう」と同じ読みだよ。
- 2 「損」は、「損して得とれ」ということわざの読み方と同じだよ。
- 3 「編み物」と言うよね。「記事などを集めて本を作る」ことも「編む」と言うよ。
- 4 ちょうこく刀でほった作品だね。「出版」という場合は、読みが少しちがうよ。
- 5 日本の「政治」の責任者は、内閣総理大臣だよ。
- 二 1 音読みは「ヨぶん」の「よ」だよ。
- 2 「たしか(める)」ことを「かくにん(する)」とも言うよね。
- 3 「ふく」は「かいふく」、「おうふく」と同じ漢字だよ。
- 4 「現在より前」のことを「かこ」と言うよ。
- 5 「二十四時間えいぎょう」の「えい」と同じ漢字だよ。

まだまだ続くよ。がんばれ!



分からないまは
ヒントを覗こう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 格別かくべつにおいしい料理。
- 2 いつも基本きほんを大切にする。
- 3 衛星えいせい放送で観戦する。
- 4 動物を保護ほごする。
- 5 禁句きんくを口にする。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きましょう。

- 1 気候きこうにてきた野菜を育てる。
- 2 ゆたかな心をもつ。
- 3 畑はたけをたがやす。
- 4 鳥のたいぐんたいぐんが空をまう。
- 5 危険きけんにそなえる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「格」は「性格」や「人格」と同じ読みだよ。
- 2 「基」は「基地」と同じ読みだよ。何をするにも「基本」が大事だよ。
- 3 「人工衛星」「気象衛星」と同じ読みだよ。「衛生」も同じ読みだけど、意味がちがうよ。
- 4 世界には、絶滅ぜつめつしそうな動物がたくさんいて、「保護」されているよね。
- 5 「言つてはいけない言葉」のことで、「禁」は「禁止」と同じ読みだよ。
- 二 1 「敵」の部首を「しんによろ」に変えると「でき(する)」になるよ。
- 2 「たくさんあること」を表す「ほうふ」の「ほう」と同じ漢字だよ。
- 3 総画数は十画で、横画が全部で五本使われているよ。
- 4 「ぐん」は「〇〇くん」の「くん」と「ひつじ」の組み合わせだよ。
- 5 「じゅんび」の「び」と同じ漢字だよ。



分からないときは
〈ヒント〉をみよう。

第 学年 組 番 名前

一 次の 1 から 5 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 身動きできない状態になる。
- 2 多くの人が寄付をする。
- 3 規則性に気づく。
- 4 賞を授ける。
- 5 接続語を使う。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きましょう。

- 1 無実をしようめいする。
- 2 学校生活になれる。
- 3 友達を家にまねく。
- 4 となりの部屋にイスをうつす。
- 5 薬がきいて痛みがなくなる。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「状」は「賞状」と、「態」は「態度」と同じ読みだよ。
- 2 お金や物を「寄付」と喜ばれるよね。
- 3 「規則」は「きまり」のことだね。
- 4 「さ○(ける)」と読むよ。「受(ける)」の反対の行動だよ。
- 5 「接」は「直接」と同じ読みだよ。
- 二 1 「しよう」は、「こんべん」と「ただしい」の組み合わせだよ。
- 2 「生活習かん」の「かん」で、部首は「りっしんべん」だよ。
- 3 「てへん」と「かたな」と「くち」の組み合わせだよ。
- 4 「のぎへん」と「おおい」の組み合わせだよ。
- 5 音読みは「こう」で、「こう果」「こう能」と同じ漢字だよ。



かなひらかなで
いねいを書きましょう。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 質素な生活を送る。
- 2 大きな責任を負って働く。
- 3 流れに逆らって進む。
- 4 成績が上がるとうれしい。
- 5 読書に夢中になる。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きましょう。

- 1 木をもやす。
- 2 体験したことをほうこくする。
- 3 持ち物がしだいにふえる。
- 4 休日げんていのパンを食べる。
- 5 昔の生活をそうぞうする。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「質」は「品質」の読みとはちがって、つまる音「つ」に変化するよ。
- 2 同じ音読みで、同じ部分をもつ漢字に、「体積」「成績」があるよ。
- 3 「さ〇 (らう)」と読むよ。
- 4 「せ〇〇〇」と読むよ。よく「成績」と書きまちがえるよね。
- 5 「夢」の訓読みは「ゆめ」だけど、これは音読みしよう。
- 二 1 「しぜん」の「ぜん」に「ひくん」が組み合わさると「も (やす)」になるんだね。
- 2 「ほう」は、「つうほう」と、「こく」は「つ (げる)」と同じ漢字だよ。
- 3 数が多くなることだよ。「持ち物がしだいにます」とも言うよ。
- 4 「げん」は「むげん」と同じ漢字だよ。
- 5 「創造」ではなく、「見えないことなどを心の中で思いつかせる」ことだよ。



今日も楽しみ！
（ヒント）

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで
いねいに書きましょう。

- 1 興味をもって話を聞く。
- 2 たくさんの条件を満たす。
- 3 外国と貿易をする。
- 4 明日の航路を調べる。
- 5 快く引き受ける。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねい
に書きましょう。

- 1 人とくらべる。
- 2 税金を納めるぎむがある。
- 3 書道のしどうを受ける。
- 4 かんしゃの気持ちを歌にこめる。
- 5 山の中で道にまよる。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「興」を「こう」、「味」を「あじ」と読んではいけません。
- 2 法律で「第〇条」とあるよね。「件」は「事件」と同じ読みだよ。
- 3 輸出したり輸入したりすることだよ。
- 4 「航」は「航海」と同じ読みだよ。
- 5 「こ〇〇よ（く）」と読むよ。「ここちよく」とよくまちがえるので気をつけて。
- 二 1 算数で習った「ひれい」の「ひ」の訓読みが「くら（ぐる）」だよ。
- 2 「ぎ」は「せいぎ」、「む」は「じむ」と同じ漢字だよ。
- 3 「し」の訓読みは「ゆび」、「どう」の訓読みは「みちび（く）」だよ。
- 4 「しゃ」は「言」、「身」、「寸」という三つの字を組み合わせるよ。
- 5 「しんによろ」と「こめ」の組み合わせだよ。



分からないときは
ヒントを見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで
いねいに書きましょう。

- 1 意見に賛成する。
- 2 春のおとずれを告げる。
- 3 このマークは、とても複雑だ。
- 4 どっしりとした木の幹にふれる。
- 5 畑に肥料をまく。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねい
に書きましょう。

- 1 客の注文におうじる。
- 2 愛媛^{えひめ}県のいきん気温を調べる。
- 3 テントをはる。
- 4 ノートにていねいにきじゅつする。
- 5 風をふせぐための林がある。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 学級会で司会者が「賛成の人は手を挙げてください。」って聞くよ。
- 2 「新聞こうこう」の「こう」と同じ漢字だよ。
- 3 「復」は「複数」、「雑」は「雑音」と同じ読みだよ。
- 4 「み〇」と読むよ。
- 5 畑だけではなく、植木ばちに入れることもある植物の栄養だよ。
- 二 1 算数の「おうよう問題」の「おう」と同じ漢字だよ。
- 2 「きん」は、「百田きん」と同じ漢字だよ。
- 3 「ゆみへん」と「なが(い)」の組み合わせだよ。
- 4 「き」は「きるく」、「じゅつ」は「主語・じゅつ語」と同じ漢字だよ。
- 5 「こぞとくん」と「ほうがく」の「ほう」の組み合わせだよ。

分からないときは
先生に尋ねよう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 鉢物の成分を調べる。
- 2 海外で学ぶことを志す。
- 3 本に出ていた場所に実際に行く。
- 4 文章の構成を考える。
- 5 プランターを正門に設置する。

1	
2	
3	
4	
5	

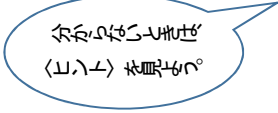
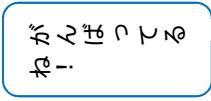
二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きましょう。

- 1 国をしはいする。
- 2 紙をやぶる。
- 3 お年玉をちよぎんする。
- 4 家と学校をおうふくする。
- 5 教科書のないようを理解する。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「鉢」の読みを表す部分は「広」だよ。
- 2 「ころ〇(す)」と読むよ。
- 3 「実」は「実験」と同じ読みだよ。「際」の読みを表す部分は「祭」だよ。
- 4 「こ〇せ〇」と読むよ。
- 5 「設」は「設備」の「設」の読み方が変化して、つまった音になるよ。
- 二 1 「し」の訓読みは「ささ(える)」、「はい」の訓読みは「くば(る)」だよ。
- 2 「いしへん」と「かわ」の組み合わせ。「かわ」は、「けがわ」の「かわ」を書いてね。
- 3 おかねに関する漢字は「かいへん」だよ。
- 4 「おう」も「ふく」も部首は「ぎょうにんべん」だよ。
- 5 「ないよう」の「よう」は、「うかんむり」に「たに」を書くよ。



第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 防災訓練に参加する。
- 2 部屋をいつも清潔に保つ。
- 3 薬の効果が現れる。
- 4 久しぶりに手紙を書く。
- 5 ダムの貯水量が増える。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きましょう。

- 1 しよくにんの仕事を見学する。
- 2 庭にさくらの木を植える。
- 3 いきおいよくスタートする。
- 4 ぶんみやくで意味をとらえる。
- 5 弟が泣いてあばれる。

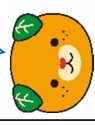
1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

一 1 「防」は「予防」、「災」は「災害」と同じ読みだよ。
 2 「せ〇け〇」と読むよ。食事の前は手を洗って「清潔」にしてから食べようね。
 3 「効」の読みを表す部分は「交」だよ。「果」は「結果」と同じ読みだよ。
 4 「久しく会わない」と同じ読みだよ。
 5 「貯水」は「水をためる」ことで、「貯」は「貯金」と同じ読みだよ。「水」は「水源」と同じ読みだよ。

二 1 「しよく」は「しよく業」、「しよく員室」と同じ漢字だよ。
 2 「きくん」、「ツ」、「女」の組み合わせだよ。
 3 音読みは「せい」、部首は「力」で、十三画の字だよ。
 4 「さんみやく」の「みやく」と同じ漢字だよ。
 5 音読みは「ほう」で、「ほう力」の「ほう」だよ。

たくさんおぼえた
ねえ。



/ 10

分からないとき
ヒントをみよう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで
いねいに書きましょう。

- 1 原因と結果。
- 2 仮面をかぶっている。
- 3 人前で話す経験^{きんげん}を積む。
- 4 台風のため停電^{ていでん}になる。
- 5 外国に行く旅費^{りょひ}が必要だ。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねい
に書きましょう。

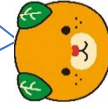
- 1 塩のかたまりをふんまつにする。
- 2 ちしきを身につける。
- 3 こべつに話を聞く。
- 4 チームがだんけつして勝つ。
- 5 正解へみちびくヒントを出す。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「原」は「原野」、「因」は「要因」と同じ読みだよ。
- 2 「か〇〇」をかぶると、素顔^{すがた}が見えなくなるよ。
- 3 「経」は「神経」、「験」は「実験」と同じ読みだよ。
- 4 「停」は「停車」と同じ読みだよ。電気がつかず真っ暗になると困るね。
- 5 「旅」の読みは「旅行」と同じだよ。
- 二 1 「ふん」の訓読みは「こな」、「まつ」の訓読みは「すえ」だよ。
- 2 「ち」、「しき」とも「しる」という意味だね。「しき」は「意しき」と同じ漢字だよ。
- 3 「こ」は「こ人」、「こ教」と、「べつ」は「べつ人」、「区べつ」と同じ漢字だよ。
- 4 「けつ」は「いとくん」だよ。「むす(ぶ)」とも読むよ。
- 5 「道案内をする」という意味があるから「道」が入っているのかな。

繰り返すと、きつ
とおぼえられる
よ!



かなをよまひ
へんをよまひ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 日本の食物を輸出する。
- 2 姉は現在、大学生だ。
- 3 書道の才能がある。
- 4 ねこの額ほどの庭。
- 5 兄は運動部に所属している。

1	
2	
3	
4	
5	

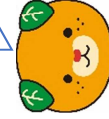
二 次の 1 から 5 までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 しりようを集めて調べる。
- 2 手芸のぎじゆつを高める。
- 3 きわどい勝負をはんていする。
- 4 わたあめを食べる。
- 5 えいきゆうに人々の心に残る。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「輸出」の反対の言葉は「輸入」だよ。「輸」と似ているけどちがう字だよ。
- 2 「今」という意味だよ。「現」は「現実」と、「在」は「存在」と同じ読みだよ。
- 3 「能」は「能力」と同じ読みだよ。
- 4 「おでこ」のことで、「ひり」と読むよ。「ね」の額」は「うてもせまい」とをだしてているよ。
- 5 団体やグループのメンバーに入っていることを「しよ〇〇」と言うよ。
- 二 1 「しげん」の「し」、「りようり」の「りよう」と同じ漢字だよ。
- 2 「ぎ」の部首は「てくん」、「じゆつ」の部首は「ぎようがまえ・ゆきがまえ(行)」だよ。
- 3 「はんたん」の「はん」、「よてい」の「てい」と同じ漢字だよ。
- 4 「めん花」や「めんシヤツ」の「めん」と同じ漢字だよ。
- 5 「えい遠」の「えい」と同じ漢字だよ。「きゆう」は「ひそ(しり)」とも読むよ。



かなをよまひ
へんをよまひ

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 多くの利益を期待する。
- 2 夏休みに統計グラフを作る。
- 3 絵をかざる場所を指示する。
- 4 防犯ベルを持つ。
- 5 居間のそうじをする。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 二人の字がにている。
- 2 ひじょう口を確かめる。
- 3 下り列車がこんどつする。
- 4 友達のさそいをことわる。
- 5 じょうほうを活用する力。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「り〇き」と読むよ。「あうけ」のことだよ。
- 2 「統」は「統一」と同じ読みだよ。
- 3 「指」は「指き者」と、「示」は「表示」と同じ読みだよ。
- 4 「防」は「防火」と、「犯」は「犯罪」と同じ読みだよ。
- 5 「居間」は「ふだん居る部屋のこと」だよ。
- 二 1 「いぜん」、「いじょう」の「い」に「にんぐん」を書くよ。
- 2 「ひ」は「かな(しい)」の上の部分、「じょう」は「つね(じ)」と同じ漢字だよ。
- 3 「こん合物」の「こん」、「ぞつ学」の「ぞつ」と同じ漢字だよ。
- 4 「はんだん」や「おうだん鉄道」の「だん」と同じ漢字だよ。
- 5 「感じよう」の「じょう」、「ほう道」の「ほう」と同じ漢字だよ。



かなをよまひ
へんごをよまひ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の — 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 快適な温度で過す。
- 2 手紙の最初に前略と書く。
- 3 物を買って税金をはらう。
- 4 高い山は酸素がうすい。
- 5 眼前に広がるすばらしい風景。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の — 部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

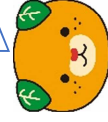
- 1 花びんの水がへる。
- 2 細かくけんさする。
- 3 国の選挙せいどを学ぶ。
- 4 犬をかい始める。
- 5 あつがみに字を書く。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「快」は「快晴」と、「適」は「適切」と同じ読みだよ。
- 2 「前略」は「前文を略す」という意味だよ。
- 3 「消費税」は「税金」の一つだよ。
- 4 「酸」は「炭酸」と同じ読みだよ。
- 5 「眼」は「眼科」と同じ読みだよ。「前」は音読みをするよ。
- 二 1 「人口げん少」の「げん」と同じ漢字だよ。
- 2 「けん」の部首は「きくん」だよ。「険」と似ているよ。
- 3 「せい限」の「せい」、「温ど」の「ど」と同じ漢字だよ。
- 4 「しよくん」と「し会者」の「し」の組み合わせだよ。
- 5 「暑(い)」や「熱(い)」という漢字を書いてはいけないよ。

たくさんの言葉を
使えるようになり
たいね！



かなをよまひ
へんごをよまひ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 何よりも大切な財産。
- 2 組織の一員になる。
- 3 自分の罪をつぐなう。
- 4 国境の近くまで行く。
- 5 社会科で武士について学ぶ。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 物質がえきたいになる。
- 2 遠足のじゅんぴをする。
- 3 ぞうせんで有名な町。
- 4 身体そくていをする。
- 5 大会に出てしょうひんをもらう。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「財」は「財産」と同じ読みだよ。
- 2 「組」は同じつくりをもつ「祖」と同じ読みだよ。
- 3 「〇み」と読むよ。「罰」と書くと「ばつ」と読むよ。
- 4 国と国の境目のことを「国境」と言うよ。「境」は「境界」と同じ読みだよ。
- 5 ちむらいのこと、武は「武道」や「武器」と同じ読みだよ。
- 二 1 「えき」は「えきずい」に「よる」と書くよ。
- 2 「じゅん決勝」の「じゅん」、「設び」の「び」と同じ漢字だよ。
- 3 「ぞうせん」とは「ふねをつく(る)こと」で、漢字の順番は逆になるよ。
- 4 「計そく」の「そく」、「予てい」の「てい」と同じ漢字だよ。
- 5 「しょう」は「じょうじょう」と同じ漢字だよ。

正しくおぼえら
れるよう、ていねい
に書こうね。



かなをよま
へようよ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましよう。

- 1 銅賞に選ばれる。
- 2 日程を調整する。
- 3 月一回刊行される。
- 4 一年近く留学した。
- 5 久しぶりの再会を果たす。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 数おく年前の地球。
- 2 学校のしゅういに木を植える。
- 3 気に入ったぬのを買う。
- 4 ぜつたいに成功する。
- 5 商品のきんがくを見る。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 オリンピックのメダルは「金・銀・銅」だね。
- 2 「程」は「程度」と同じ読みだよ。
- 3 新聞や本を世に出すことで、「週刊」「月刊」などがあるよ。
- 4 「留」は「る」と読んではいけないよ。
- 5 ふたたび会うことで、「〇い〇い」と読むよ。
- 二 1 部首は「にんべん」だよ。
- 2 「しゅう」は「おわり」、「い」は「から(む)」という字だよ。
- 3 「ぬの」は「毛ふ」の「ふ」と同じ漢字だよ。
- 4 「たい」は「体」と書いてはいけないよ。
- 5 「がく」は「おおかい」と「おきやくせん」の「きやく」を組み合わせるよ。



かなをよまひ
へんごをよまひ

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の — 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 講演会でいい話を聞く。
- 2 道徳の時間にじつくりと考える。
- 3 自分の祖先のことを調べる。
- 4 領地を広げる。
- 5 険しい山道を歩く。

1	
2	
3	
4	
5	

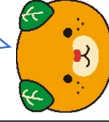
二 次の 1 から 5 までの文の — 部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 書くじゅんじよを考える。
- 2 せいしん的な安定を得る。
- 3 新しいねんりようを探す。
- 4 お寺のほんどうで話を聞く。
- 5 自分の考えをのべる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「講」は同じつくりをもつ「構」と同じ読みだよ。「演」は「演ぞう」と同じ読みだよ。
- 2 「徳」は「人徳」、「美徳」と同じ読みだよ。
- 3 「子孫」と反対の意味の言葉だよ。「祖」は「祖父」、「祖母」、「祖国」と同じ読みだよ。
- 4 「領」は「大統領」と同じ読みだよ。
- 5 問題が難しすぎると、険しい表情になるよね。
- 二 1 「じよ」は「まだれ」に「伊よの国」の「よ」と書くよ。
- 2 「せい」は「こめけん」、「しん」は「しめすけん」だよ。
- 3 「ねん」は「も(える)」という字だよ。「りよう」は「ぞいりよう」の「りよう」だよ。
- 4 「ほんや」の「ほん」に「しよくどう」の「どう」だよ。
- 5 「の(べる)」は「じゅつ語」の「じゅつ」の訓読みだよ。



かなをよまひ
へんごをよまひ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 夫と妻。
- 2 古い校舎を建て直す。
- 3 婦人服売り場に行く。
- 4 毎日の習慣となってる。
- 5 入場者の総数を発表する。

1	
2	
3	
4	
5	

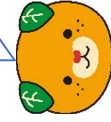
二 次の 1 から 5 までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 つねに自分に正直である。
- 2 自然豊かな町にいじゅうする。
- 3 日本のでんとうを見直す。
- 4 かこと未来。
- 5 車をはしによせる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「夫妻」の女性のほうだよ。
- 2 「舎」は「寄宿舎」や「駅舎」と同じ読みだよ。
- 3 「婦」は「主婦」と同じ読みだよ。
- 4 「習」は「学習」、 「慣」は「慣用句」と同じ読みだよ。
- 5 「総」は「総合」や「総額」と同じ読みだよ。
- 二 1 「つね」は「日じよう」の「じよう」と同じ漢字だよ。
- 2 「いじゅう」は「よその土地へうつりすむこと」だよ。
- 3 「でん」の部首は「にんべん」、 「とう」の部首は「いとくん」だよ。
- 4 「かこ」は「すぎさる」と書くよ。
- 5 「やねの下に大きな可能性がある」というふうに覚えるといいかもしれないよ。



かなをよまひ
へんごをよまひ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の — 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 自分で弁当を作る。
- 2 大きな運河を船が進む。
- 3 製品を管理する。
- 4 修正テープで直す。
- 5 重要な仕事を任される。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の — 部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 今年はキウイがほうさくだ。
- 2 中学校のせいふくを着る。
- 3 すばらしいえだぶりの松。
- 4 なだけは人のためならず。
- 5 新学期に身長をはかる。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「弁」は「関西弁」と同じ読みだよ。
- 2 「運」は「運動」と、「河」は「銀河」と同じ読みだよ。
- 3 「製」は「日本製」と同じ読みだよ。
- 4 「修」は「修理」と同じ読みだよ。
- 5 任されたことは責任をもつてやるよ。
- 二 1 「ほう」は「ゆた(か)」という漢字だよ。反対は「ふさく」だよ。
- 2 「せい度」の「せい」、「洋ふく」の「ふく」と同じ漢字だよ。
- 3 「きくん」に「えだ(える)」と書くよ。
- 4 「りっしんぶん」に「あお」と書くよ。「感じよう」、「じよう熱」と同じ漢字だよ。
- 5 「そく定」の「そく」だよ。同じ読みをするものに「計る」、「量る」があるよ。



かなをよまひ
へんをよまひ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の — 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 不安が半減する。
- 2 ノートの余白にメモをする。
- 3 アジア一帯に分布する植物。
- 4 日に当てた方が断然よく育つ。
- 5 新幹線に乗る。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の — 部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 文化祭にしようたいする。
- 2 絵本をもらつてよろこぶ。
- 3 しえいプールで泳ぐ。
- 4 見事なぎやくてんげきだ。
- 5 円周りつを学ぶ。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「減」は「減少」と同じ読みだよ。同じ読みで、意味がちがう言葉に「現象」があるよ。
- 2 「余」は「余分」と同じ読みだよ。「あまつたしろい部分」のことだよ。
- 3 「布」は、「ふ」ではなく、「しつ布」と同じ読みだよ。
- 4 「断」は「決断」、「然」は「自然」と同じ読みだよ。
- 5 「北陸新幹線」が走るようになったね。
- 二 1 「しよう」は「まね(く)」、「たい」は「ま(つ)」という漢字だよ。
- 2 総画数は十二画で、「口」が二つあるよ。
- 3 「し」がえい業している」ということだよ。
- 4 「さかさにころがる」と書くんだよ。「てん」は「点」と書いてはいけないよ。
- 5 野球で「打ちつ三割」ってすごいよね。



かなをよま
へんをよま。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 友人からの信らいを得る。
- 2 手際よく作業を進める。
- 3 綿花の輸出量を国ごとに示す。
- 4 政界の勢力図。
- 5 少年よ大志を抱け。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 れきしの勉強は楽しい。
- 2 指で方角をしめす。
- 3 海外にしゅつちようする。
- 4 奈良のだいぶつを見る。
- 5 にくがんで見える星。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「得る」は「手に入れる」という意味だよ。
- 2 「際」は「さい」とは読まないよ。「窓際」と同じ読みだよ。
- 3 「綿」は「綿織物」、「綿製品」と「花」は「花びん」と同じ読みだよ。
- 4 「勢」は「し勢」と同じ読みだよ。
- 5 「大」は「だい」と読んではいけないよ。「志」は「意志」や「志願」と同じ読みだよ。
- 二 1 「れきし」の「れき」は、漢字辞典では「止」の部に出ているよ。
- 2 「ネ(しめすけん)」は、この字がもとになっているよ。
- 3 「ちよう」は「ゆみけん」に「なが(い)」と書くよ。
- 4 「だいぶつ」は「お・おきいほとけ」だよ。
- 5 望遠鏡などを使わずに見ることだよ。「がん」は「がん科」と同じ漢字だよ。



かならずまねて
ヒントをみよう。

第 学年 組 番 名前

一 次の 1 から 5 までの文の — 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 有名な文学者の旧居。
- 2 国家間で条約を結ぶ。
- 3 友達と遊ぶ基地を作る。
- 4 正義を守る大切さを知る。
- 5 会社を立上げる資金を集める。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の — 部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 こうかな物を買う。
- 2 演技を見てさいてんする。
- 3 よけいなことは言わない。
- 4 実現かのような計画を立てる。
- 5 自分のにんむを果たす。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「旧」と同じ読みをする字は「給」、「級」だよ。「居」は「住居」と同じ読みだよ。
- 2 法律では、「第〇条」と言うよね。「約」は「約束」と同じ読みだよ。
- 3 「ひみつ基地」があると楽しいかもね。「基」は「基本」と同じ読みだよ。
- 4 「正義の味方」や「正義のヒーロー」という言葉を聞くよね。
- 5 「資」は「資料」や「資格」と同じ読みだよ。
- 二 1 「こうか」とは「値段や価値が高い」ことを言うよ。
- 2 「さい」の字の訓読みは「と(る)」だよ。「昆虫さいしゅう」の「さい」だよ。
- 3 「よけいなこと」とは「よらんなこと」とも言えるね。
- 4 「きよか」の「か」、「のうりまく」の「のう」と同じ漢字だよ。
- 5 「にん」は「まか(す)」、「む」は「つと(める)」という漢字だよ。



かなをいときき
へんごをまよせ。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 本を出版する。
- 2 塩分の取りすぎに注意する。
- 3 官製はがきで応ぼする。
- 4 問題を簡単に解く。
- 5 教訓を生かす。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 生物のしきそを調べる。
- 2 大きなビルをたてる。
- 3 苦手な教科をこくふくするようつとめる。
- 4 ねん入りに調べる。
- 5 気持ちをあらためる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「版画」の「版」だけど、少し音が変わるよ。
- 2 「塩」は「しお」と読むけど、ここでは音読みだね。「食塩」と同じ読みだよ。
- 3 「官」は「管」と、「製」は「制」と同じ読みだよ。
- 4 「雪が解ける」場合も「解」を使うよ。
- 5 「教」は「教室」と、「訓」は「訓練」と同じ読みだよ。
- 二 1 「いろのもと」になるものだよ。「そ」は「そぎい」、「そしつ」と同じ漢字だよ。
- 2 「けんこう」の「けん」と似ている字だよ。
- 3 「どりよくする」ということだよ。
- 4 「ねんがん」、「きねん」の「ねん」と同じ漢字だよ。
- 5 「かいらょう」の「かい」という漢字で、部首は「女(ぼくにょう)」だよ。



なまはしとまは
にんごをまらさる。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 検査技師を目指す。
- 2 個性を大切にする。
- 3 人工の島を作る。
- 4 文書を複写する。
- 5 理容店に行く。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 にぎりめしをほおぼる。
- 2 会場がまんせきになる。
- 3 自転車のせいびをする。
- 4 量よりもしつが大切だ。
- 5 おんたい地域に育つ植物。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「技師」は、「専門的な技術をもった人」のことだよ。「師」は「教師」と同じ読みだね。
- 2 「個人がもつ性格」のことだね。
- 3 字がちがうけど、「人口」と同じ読みだよ。
- 4 「複」は「複数」、「写」は「写真」と同じ読みだよ。
- 5 「容」は「内容」と同じ読みだよ。
- 二 1 「ごはん」の「はん」は「めし」とも読むよ。
- 2 「まんいん」で「せき」がいっぱいになった状態だよ。
- 3 「せい」は「ととの(える)」、「び」は「そな(える)」という漢字を書くよ。
- 4 「しつもん」の「しつ」と同じ漢字だよ。
- 5 「おんど」の「おん」と同じ漢字だよ。「たい」は「おび」という漢字を書くよ。

かなをいときま
へんごをまもら。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 考えたことを黒板に書く。
- 2 挙手によって採決する。
- 3 氏名を書く。
- 4 学級の旗をデザインする。
- 5 和紙で作ったはがき。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 象ははなが長い。
- 2 ぐんてをして作業をする。
- 3 社会科でせいふの仕事を学ぶ。
- 4 学校をどうこうする。
- 5 休日にどぞんを楽しむ。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「黒」も「板」も音読みしよう。ただし、「板」は音がにこるよ。
 2 「採」は「採用」、「決」は「決心」と同じ読みだよ。「決をとる」とも言うね。
 3 「名前」のことを「氏名」とも言うね。「名」は「名人」と同じ読みだよ。
 4 沿道で旗をふって、マラソン選手を応援するよね。
 5 「和」は「平和」と「紙」は「新聞紙」と同じ読みだよ。
- 二 1 「自」、「田」、「井」を組み合わせるよ。
 2 「ぐん」は「運」という漢字の一部だよ。
 3 「せいじ」の「せい」、「京都ふ」、「大阪ふ」の「ふ」と同じ漢字だよ。
 4 「どういつ」の「どう」と同じ漢字だよ。「こう」は「あ(わせる)」という漢字だよ。
 5 「やまにのぼること」だよ。



分らないときは
先生に尋ねよう。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 故事成語の意味を知る。
- 2 動物愛護のポスターをはる。
- 3 各国の代表が会談をする。
- 4 老後の生活を楽しむ。
- 5 墓地に向かう道。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 海からりくに上がった動物。
- 2 暖かいいふくを用意する。
- 3 品質をほしようする。
- 4 学校いがいでも運動をする。
- 5 自分のせいかかくをよく知る。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「故事」とは「昔から伝えられている事柄や物語」だよ。
- 2 動物を「愛してまもること」だよ。
- 3 「会談」とは「会って話し合うこと」で、「談」は「相談」と同じ読みだよ。
- 4 「老」は「老人」と同じ読みだよ。
- 5 「墓」は音読みしよう。
- 二 1 部首は「ことくん」だよ。
- 2 「い」も「ふく」も「着る物」のことだよ。
- 3 「ほ」は「たも(つ)」という漢字だよ。「しよう」は「しようめい」と同じ漢字だよ。
- 4 「い」は「い来」、「い前」と同じ漢字だよ。
- 5 「せいい」の「せい」、「ごうかく」の「かく」と同じ漢字だよ。



分らないときは
ヒントを覗きましょう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 真相が判明する。
- 2 苦肉の策を出す。
- 3 体重を量る。
- 4 無味無しゅうの飲み物。
- 5 水車の齒車を直す。

1	
2	
3	
4	
5	

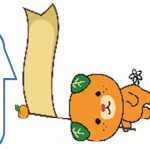
二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 技術者をようせいする学校。
- 2 りょうしつの食材。
- 3 じゅうみん同士で相談する。
- 4 みなとに大きな船が来る。
- 5 まどをねらって射る。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「判明」は「はつきりと明らかになること」だよ。「判」は「判断」と同じ読みだよ。
- 2 「苦」は「苦労」と同じ読みだよ。
- 3 「量る」は「測る」、「計る」と同じ読みだよ。
- 4 「無味」は「味が無い」ということだね。「味」は「味覚」と同じ読みだよ。
- 5 「齒」も「車」もそのまま訓読みしよう。ただ「車」は音がにぐるよ。
- 二 1 「よう」は「ようぶん」、「せい」は「せいちよう」と同じ漢字だよ。
- 2 「りょう」は「かいりょう」、「しつ」は「ひんしつ」と同じ漢字だよ。
- 3 「じゅう」は「すむ」、「みん」は「しみん」と同じ漢字だよ。
- 4 「みなと」の部首は「さんずい」だよ。飛行機が発着する「くうこう」と同じ漢字だよ。
- 5 「目指すまど」を「もくてき」と言うよね。



分かることは
ヒントを見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 ケーキを均等に分ける。
- 2 経験の浅い人を起用する。
- 3 共同作業を行う。
- 4 自分の意見を主張する。
- 5 絵の構図を考える。

1	
2	
3	
4	
5	

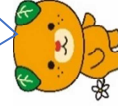
二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 いんしょうに残る話。
- 2 おもちやのべいたい。
- 3 役目をはたす。
- 4 たいようの光。
- 5 きゅうこう列車に乗る。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「均」は「平均」と、「等」は「一等賞」と同じ読みだよ。
- 2 「起用」は「今までより重要な役目に人を取り立ててもらっていること」だよ。
- 3 一人以上の人々が、共に同じことをするから「共同」と書くんだね。
- 4 「主」は「主人公」と、「張」は「出張」と同じ読みだよ。
- 5 「構図」は「構成」という言葉と似ているよ。
- 二 1 「矢じるし」の「しるし」と、「気しょう」の「しょう」の組み合わせだよ。
- 2 「たい」は「ト (とぎとくん)」だよ。
- 3 「役目をはたす」と「けつか」や「せいか」が得られるよね。
- 4 「よう」は「ようきな性格」と同じ漢字だよ。
- 5 「きゅうこう」とは、「いそいでいくこと」だよ。



かなひときま
てんをまもる。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 おしくも落選する。
- 2 先生と面談する。
- 3 県内の市部と郡部の特ちょうを調べる。
- 4 間接的に注意する。
- 5 たくさんの雑草が生える。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 各地のめいさん品を集める。
- 2 こうていに桜の木がある。
- 3 てんすうの「てん」、「けんさ」の「けん」と同じ漢字だよ。
- 4 鳥を大空にははなつ。
- 5 ひみつをまもる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「落選」の反対は「当選」だね。
- 2 「面」は「面会」と、「談」は「会談」と同じ読みだよ。
- 3 「郡」は「群」と「君」が共通していて、同じ音読みをするよ。
- 4 「間接」の反対は「直接」だよ。「他のものを間に置くこと」を言うよ。
- 5 自然に生えるいろいろな草のことで、生命力が強いことをたとえる場合にも使うね。
- 二 1 それぞれの地域でなまえが知られているとくさん物のことだよ。
- 2 「こうてい」は「がっこうのにわ」ということだね。
- 3 「てんすう」の「てん」、「けんさ」の「けん」と同じ漢字だよ。
- 4 「矢をはなつ」や「ホームランをはなつ」と同じ漢字だよ。
- 5 総画数は六画だよ。「しゅ備」という言葉もあるね。



かなをよま
むねをよま。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 熱湯を注ぐ。
- 2 ちがう側面から見る。
- 3 一年間の増減をグラフにする。
- 4 外国の生活様式を調べる。
- 5 飲み物を常備しておく。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 法をさだめる。
- 2 有名ながかの絵を見る。
- 3 ふあんに思うことを取りのぞく。
- 4 スカイツリーのてんとう式。
- 5 作文ぶもんで入賞する。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「湯」の読みは「ゆ」ではないよ。
 2 「側面」は「右側」、「反対側」の「側」を音読みしよう。
 3 「増」は「増加」、「減」は「減少」と同じ読みだよ。二つは反対の意味に当たるよ。
 4 「様」は「さま」と読まず、音読みしよう。
 5 「常に備えておく」ということだよ。
- 二 1 「さだめる」は「けつていする」とも言い換えられるね。
 2 「がか」は「絵をかく人」だよ。「文を書く人」は「作か」と言うね。
 3 「ふあん」は「あんしんできない」ということだよ。「ふ」は打ち消す意味をもつよ。
 4 「てん火」の「てん」、「電とう」や「街とう」の「とう」と同じ漢字だよ。
 5 「ぶもん」は「全体をいくつかに分けた、それぞれのぶぶん」のことだよ。



かななときま
にんごをもちま。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 使用を禁止する。
- 2 学問を修める。
- 3 スポーツの基本を身につける。
- 4 「決して他言しないように。」と念を押される。
- 5 有料道路を走行する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 豊かなかんせいの持ち主。
- 2 一日かぎりの約束。
- 3 乗り物のしゃりんを点検する。
- 4 ドラマのだいほんを読む。
- 5 弟はてれ性だ。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「通行禁止」という表示を見ることがあるよね。
- 2 「収める」、「納める」、「治める」も同じ読みだよ。
- 3 「基礎・基本」と言うよね。
- 4 「言」の読みは「げん」ではないよ。「無言」の「言」と同じ読みだよ。
- 5 「有料」の反対は「無料」だよ。
- 二 1 「かんせい」は、「かん受せい」とも言うよ。
- 2 「一日かぎり」は「一日げんてい」という言い方もするよね。
- 3 「しゃ」は「くるま」、「りん」は「わ」という漢字だよ。
- 4 「だい」は「どだい」と同じ字だよ。
- 5 「て(れる)」は、「れつか(れんが)」と「しょうわ」の「しょう」の組み合わせだよ。



かならずま
へんとを
見よう。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 異国のふんいきがただよう町並み。
- 2 朝早くに食事を済ます。
- 3 休みの日に映画を見る。
- 4 人の意見を否定する。
- 5 校長先生が作品展を二覧になる。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 春のけはいを感じる。
- 2 月をかんそくする。
- 3 物体のしつりょうを調べる。
- 4 市外きよくばんからかける。
- 5 家をかいちくする。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「自分の国とは異なる国」のことだよ。
- 2 「済ます」は「終える」と言いかえられるよ。
- 3 「映画館」だと大きなスクリーンで見られるね。
- 4 「否」は「こぼむ」という意味があるよ。「否定」の反対は「こう定」だよ。
- 5 「二覧になる」というのは「見る」の尊敬語で、「こちらを二覧ください」とも言うよ。
- 二 1 「けはい」は「感覚的にそうだと感じること」だよ。「け」は「きもち」、「はい」は「ほいち」と同じ字だよ。
- 2 「かんそく」は「天体や気象などをかんさつして、そくていすること」だよ。
- 3 「しつ」は「ふつしつ」と、「りょう」は「ふんりょう」と同じ字だよ。
- 4 「きよく」は「ゆうびんきよく」と同じ字だよ。
- 5 「かい」は「あらた(める)」、「ちく」は「けんちく」と同じ字だよ。



分かんないときは
先生に聞いて。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 川の源流をたどる。
- 2 胃腸によい飲み物。
- 3 歌詞の意味を考える。
- 4 山おくに大きな樹木がある。
- 5 見た景色を忠実にえがく。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 大きなたわらをかつぐ。
- 2 過去の出来事をさいげんする。
- 3 商品けんで物を買う。
- 4 相手にしょうちしたことを伝える。
- 5 がぞうをパソコンに取り込む。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「源流」は「流るの源源」のことで、「水淵」という言葉もあるよね。
- 2 「胃」も「腸」も体の中にあるよ。
- 3 「詞」は「詩」と同じ読みだよ。
- 4 カブト虫は「樹液」を吸うよ。「木」は「き」と読まないよ。
- 5 「忠実にえがく」というのは「見たそのままをえがく」ことだよ。
- 二 1 わらやよしで編んだお米などの入れ物だよ。「俵型のおにぎり」と同じ読みだよ。
- 2 「さいげん」は「ふふたたひひああららわわす」ことだよ。
- 3 「入場けん」、「乗車けん」と同じ漢字だよ。最後に書く部分に気をつけよう。
- 4 「しょう」は「でんでんしょう」、「ち」は「しし(る)」と同じ漢字だよ。
- 5 「が」は「ががめん」と、「ぞう」は「えいえいぞう」と同じ字だよ。

こここつやって
いこつや!



かからなまほ
(ヒント) を真まろ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の — 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましよう。

- 1 招待状を郵送する。
- 2 けがが治るまで看病をする。
- 3 パズルで頭脳をきたえる。
- 4 切り株にししかける。
- 5 つり糸を垂らす。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の — 部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

- 1 よねねをはく。
- 2 きんせん感覚を身につける。
- 3 短時間でおぼえる。
- 4 落とし物をあずかる。
- 5 動物のしゅうせいを調べる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 郵便で送ることだよ。
- 2 病院では看護師さんが働いているね。
- 3 「頭」は「頭上」と、「脳」は「能」と同じ読みだよ。
- 4 「切り株」は木を切り取ったあとに残った根本の部分だよ。
- 5 「うでをたたりと垂らす」、「ひもを垂らす」などでも使らよ。
- 二 1 「ね」は「ねいろ」と同じ字だよ。
- 2 「せん」は「かねくん」で、「ぜに」とも読むよ。
- 3 「おぼえる」と「目がさめる」の「さ(める)」は同じ字なんだね。
- 4 「おおがいに」「伊よの国」の「よ」を組み合わせると。
- 5 「動物のしゅうせい」とは「動物に見られる行動の仕方」のことだよ。



おなほしきまほ
へんと きんまろ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 本の巻末を見る。
- 2 学校で法律の勉強をする。
- 3 戸の開閉に気を付ける。
- 4 運動会の翌日は休みだ。
- 5 激しい風が木々をゆらす。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 事情により職をしりぞく。
- 2 意外にやさしい問題。
- 3 よくこえた土地で作物を育てる。
- 4 害虫のてんてきを調べる。
- 5 自分たちにとってゆらりなゲーム展開。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「巻末」は本の終わりの部分。本を数えるときに「一巻、二巻」と言うよね。
- 2 「法」は「方法」と、「律」は「規律」と同じ読みだよ。
- 3 「開けたり閉めたりすること」を合わせて「開閉」と言うんだね。
- 4 「翌日」は「次の日」のことだよ。
- 5 「激しく変わる」ことを「激変」と言うよ。
- 二 1 「たい院」、「たい出」の「たい」と同じ漢字だよ。
- 2 「やさ(しい)」は「ぼろえき」の「えき」と同じ字だよ。
- 3 「こえる」は「ひりょう」の「ひ」と同じ字だよ。
- 4 「てんてき」とは、「ある生き物の生存をおびやかす他の生き物」のことだよ。
- 5 「ゆらり」は「りえきがあること」。反対の言葉は「不り」だよ。



ふりがえりシート
ふりがえりシート

第 学年 組 番 名前

一 次の 1 から 5 までの文の — 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでい
ねいに書きましょう。

- 1 熱い蒸気が顔に当たる。
- 2 みんなで合奏するのは楽しい。
- 3 高層ビルが建ち並ぶ。
- 4 名文を視写する。
- 5 独立を宣言する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の — 部のひらがなを、漢字でいねいに書きま
しょう。

- 1 けいきがよくなる。
- 2 くづつする。
- 3 チームのかなめとして活やくする。
- 4 手料理をししよくする。
- 5 つうしん機器を利用する。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 水蒸気が冷えて白いけむりのように見えるのが湯気だね。
- 2 「演奏を合わせる」と書いて「合奏」なんだね。
- 3 「層」は「地層」と同じ読みだよ。
- 4 「視」は「視力」と同じ読み。目に関する言葉だから、「視写」は「見て書き写す」ことだよ。
- 5 「宣」は「宣伝」と、「言」は「言語」と同じ読みだよ。
- 二 1 「けいき」がよくなると、福引の「けいひん」もよくなるかもね。
- 2 「くづつ」とは「くづんしてづつづつにすること」だよ。
- 3 物事の最も大切な部分や人のことだよ。話の最も大切な部分を「よつてん」と言うよね。
- 4 「ししよく」とは「ためしにたべてみること」だよ。
- 5 「つうしん機器」を使って情報を伝達するよ。「学級つうしん」も同じ字だね。



かながらまじ
へんをまよ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の —— 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましよう。

- 1 配付するプリントの枚数を数える。
- 2 船の模型を作るのが楽しい。
- 3 背後に人が立つ。
- 4 勇気を奮って参加する。
- 5 学級で討論会を開く。

1	
2	
3	
4	
5	

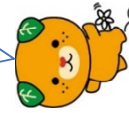
二 次の 1 から 5 までの文の —— 部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

- 1 練習の成果を生かしてせいしよする。
- 2 竹にはふしがある。
- 3 時間をかけてせつとくする。
- 4 たんどくで出かけるのは危険だ。
- 5 木のねんりんを調べる。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「プリントが一枚足りません。」などと言うよね。
 2 「模」は「規模」では「ほ」と読むけど、「模型」はちがうよ。
 3 あお向けになって泳ぐ泳法のことを「背泳」と言うよね。
 4 「決勝戦を前に奮い立つ」という場合にも使うよ。
 5 「討」は「模討」と、「論」は「論理」と同じ読みだよ。
- 二 1 きれいにかけるとうれしいよね。「せい」は「きよ(らか)」という字だよ。
 2 「きせつ」や「せつぶん」の「せつ」も「ふし」のことだよ。
 3 「せつ」は「せつめい」と、「とく」は「え(る)」と同じ字だよ。
 4 「たんどく」は「たんしん」、「ひとり」ということだよ。
 5 「ねんりん」を見れば木のねんれい分かるよね。「わ」の形になっているよ。



おなまをいって
いってね。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 著名な作家のサインをもらおう。
- 2 考えたことを簡潔に伝える。
- 3 厳しい顔つきで注意する。
- 4 磁力を使ったおもちゃを開発する。
- 5 郷土を思う気持ち強い。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 たぐいまれな才能に目を見はる。
- 2 発表になれるように練習する。
- 3 じきゆう走をする。
- 4 ふくすうの答えを用意する。
- 5 巨大めいろがあるテーマパーク。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「著名」とは、「有名」ということだよ。「著」は「著作」と同じ読みだよ。
- 2 「簡潔にまとめましょう。」というのは、問題でよく見る指示だよ。
- 3 人に注意するときは、厳しい声になるね。
- 4 「磁石」や「電磁波」と同じ読みだよ。
- 5 「郷」は「故郷」、「郷里」と同じ読みだよ。
- 二 1 「たぐい」は「しゅるい」の「るい」と同じ漢字だよ。
- 2 「な(れる)」のは心だから、「りっしんぐん」が部首だよ。
- 3 「じ」は「じぞく」と、「きゆう」は「えいきゆう」と同じ字だよ。
- 4 「ふく」は「ふくぎつ」と同じ字だよ。
- 5 「めいろ」に入るとまよってしまふよ。 「ろ」は「どうろ」と同じ字だよ。

言葉っておもしろいなという気持ち大切に！



かなひらき
をまよ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましよう。

- 1 歴史を専門とする学者。
- 2 穀物の生産量を調べる。
- 3 内閣の組織について学習する。
- 4 浴道でマラソン選手を応援する。
- 5 劇場で映画を見る。

1	
2	
3	
4	
5	

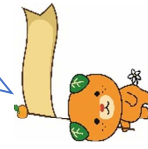
二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 事態のしんそうをさぐる。
- 2 失敗のべんかいをする。
- 3 すいえいが得意だ。
- 4 こんどこそていねいに書く。
- 5 めいはくな事実をつきつけられる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「専門」とは「特定の分野の学問や仕事などを研究すること」だよ。
- 2 米、麦、豆などを「穀物」と言うよ。
- 3 日本の政治の中心となる人を内閣総理大臣と言うよね。
- 4 「浴」は「沿岸」と同じ読みだよ。
- 5 「映画館」のことを「劇場」と呼ぶことがあるよね。
- 二 1 「しんそう」とは、「物事の本当のすがた」のことだよ。
- 2 「べん」は「べんろん」と、「かい」は「かいとう」と同じ字だよ。
- 3 「すいえい」は、「みずの中でおよぐこと」だよ。
- 4 「こん」は「こんかい」、「こんや」と、「どこ」は「どすう」と同じ字だよ。
- 5 「めきはく」は「つきりしている」という意味だよ。



かなはまは
へんとを

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 新しい命が誕生する。
- 2 競技団体に加盟する。
- 3 友達と二人だけの秘密にする。
- 4 憲法を学んで法律家になる。
- 5 納品期限を守る。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 六年生にしんきゆうする。
- 2 整ったぶんしょうを書く。
- 3 花びんに水をさす。
- 4 こんぼん的な解決を目指す。
- 5 気に入ったかぐを置く。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 誕生日には、歌を歌ってお祝いしたいね。
- 2 「加入すること」だよ。「盟」は「連盟」と同じ読みだよ。
- 3 「秘密にする」とは「ないしょにする」ことだね。
- 4 社会科で、すべての法やきまりが「日本国憲法」にもとづいて作られていることを学習するよ。
- 5 「納品」は品物を納めること。「納」は「納税」と同じ読みだよ。
- 二 1 「しん」は「しんしゆう」と、「きゆう」は「がつきゆう」と同じ字だよ。
- 2 「しょう」という字は、「たつ」と「はやい」を組み合わせるよ。
- 3 「ねむげがさす」、「いやげがさす」という使い方もするよ。「指す」ではないよ。
- 4 「こんぼん」と「こん底」は同じ意味の言葉だよ。
- 5 「か」は「いえ」と、「ぐ」は「どうぐ」と同じ字だよ。



かなをひらき
へんごをまき。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 友達から手紙が届く。
- 2 危ない橋をわたる。
- 3 ふるさとの展を目指す。
- 4 ステージの幕を上げる。
- 5 物の価を考える。

1	
2	
3	
4	
5	

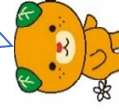
二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 裁判で無実をしようげんする。
- 2 友達のうかつな行動をせいしする。
- 3 たえ間なく水が流れる。
- 4 航空会社のしよくいんとして働く。
- 5 進んでしようぶにいどむ。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「かゆいところに手が届く」という使い方もあるよ。
- 2 「危ないこと」を「危険」とも言うよ。
- 3 「展」は「展示」「展覧会」と同じ読みだよ。
- 4 「幕」は「幕府」とは読みがちがうよ。お祭りのときに紅白の幕を張るよね。
- 5 「価」は「価格」と同じ読みだよ。
- 二 1 「しよう」は「しようめい」と、「げん」は「げんご」と同じ字だよ。
- 2 「せい」は「せいげん」と、「し」は「し(める)」と同じ字だよ。
- 3 「たえ間なく」は、「たえず」とも言うよ。
- 4 「しよく」は「ちしき」の「しき」と同じつくりをもつけど、「耳(みみく)」だよ。
- 5 「しようぶ」すると「か(ち)まけ」がはちまりするね。



かならずま
へんと見よう。

第 学 年 組 番 名 前

Ⅰ 次の 1 から 5 までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 拡大コピーをする。
- 2 お墓に花を供える。
- 3 人の言葉を疑う。
- 4 班長としての責任を果たす。
- 5 幼児といっしょに砂遊びをする。

1	
2	
3	
4	
5	

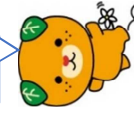
Ⅱ 次の 1 から 5 までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 がつぎの演奏を楽しむ。
- 2 学校からつうちがある。
- 3 りそを追い求める。
- 4 さいわいにもうまく進む。
- 5 なやんだ末にめいあんがうかぶ。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- Ⅰ 1 「拡大」の反対は「縮小」だよ。
- 2 「備える」と同じ読みだよ。
- 3 「疑わしい」という言葉もあるよ。
- 4 学級でも「班活動」をするよね。
- 5 「幼」は「幼稚園」と、「児」は「児童」と同じ読みだよ。
- Ⅱ 1 「き」は「理科の実験きぐ」の「き」と同じ字だよ。
- 2 「つうち」は「おしらせ」とも言うね。「つうしん」の「つう」と同じ字だよ。
- 3 「かんそう」の「そう」と同じ字で、「おもう」という意味があるよ。
- 4 「さいわい」は「しあわせ」ということだよ。
- 5 「めいじん」の「めい」、「あんない」の「あん」と同じ字だよ。



分らないときは
先生を尋ねよう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましよう。

1 友人の家を訪ねる。

2 今年は昨年より五日早く雪が降った。

3 物語のあら筋をまとめる。

4 権利を主張する。

5 本を三冊借りる。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

1 おり紙でつるを作る。

2 しかられてもへいぜんとしている。

3 長い時をへる。

4 言葉のゆらいを知る。

5 もんげんを守る。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

一 1 先生が家に来ることを「家庭訪問」と言うよ。

2 「降りる」とは読みがちがうよ。

3 筋書きどおりに話が進むことがあるよね。

4 「権利」の反対の言葉は「義務」だよ。

5 本の数え方だね。

二 1 おり紙は、手を使うから「てへん」だよ。

2 「へいき」の「へい」と「しぜん」の「ぜん」の組み合わせだよ。

3 時間がたつことを「時間がけいかする」とも言うよね。

4 「ゆらい」とは、「ある物事がたどってきた道。いわれ。」のことだよ。

5 「もんげん」とは、「家のもんを入れるせいげん時間のこと」だよ。



からなひまほ
へんとを真まろ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましよう。

- 1 窓のさんまでていねいにふく。
- 2 前を走っている人とのきよりが縮まる。
- 3 茶道では、正座してお茶をいただく。
- 4 晩ご飯を作る。
- 5 山の頂上に向かう。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 期限切れでむこうとなる。
- 2 布をおる。
- 3 物語のこうそを練る。
- 4 有名な作家のじきひつの手紙。
- 5 でんちで動くおもちゃで遊ぶ。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 天気の良い日は、「窓」を開けるよね。
- 2 きよりが「短くなる」ことを言いかえると、「縮まる」になるよ。
- 3 ずっと「正座」をしていると、足がしびれるよね。「正」は「正式」と同じ読みだよ。
- 4 「朝」、「昼」、「晩」と言うよね。
- 5 「頂」は「山頂」と同じ読みだよ。
- 二 1 「む」は「むり」と、「こう」は「こうか」と同じ字だよ。
- 2 「いと」を使うから「いとくん」だよ。
- 3 「こう」は「こうせい」と、「そら」は「りそら」と同じ字だよ。
- 4 「じきひつ」とは「ちよくせつふでをとって書く」ことだよ。
- 5 「でん」は「でんき」と、「ち」は「いけ」と同じ字だよ。



ひらがなを
いねい

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましよう。

- 1 ごみを捨てないようにしよう。
- 2 目的の本を探す。
- 3 将来の夢を語る。
- 4 大会への参加が認められる。
- 5 宇宙について書かれた本を読む。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

- 1 新刊本が明日はつばいされる。
- 2 昔からのふうしゅうを守る。
- 3 明るいはひようじょうに心ひかれる。
- 4 おじがしよゆうする牧場。
- 5 よさんを決めて買い物をする。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「捨てる」と「捨う」をよくまちがえるよね。
- 2 未知の場所に行って、いろいろな物事を探ることを「探検」と言うよね。
- 3 「将来」と「未来」は同じような意味だよ。
- 4 人から「認められる」とうれしいよね。
- 5 「宇宙旅行」に行ってみたいね。
- 二 1 「はつ」は「はつおん」と、「ばい」は「う(る)」と同じ字だよ。
- 2 「ふうしゅう」とは「その地方に長年伝えられてきた生活や行事のしきたり」だよ。
- 3 「ひよう」は「おもて」と、「じょう」は「かんじょう」と同じ字だよ。
- 4 「しよゆう」とは「自分のものとして持つこと」だよ。
- 5 「よ」は「よてい」と、「さん」は「けいさん」と同じ字だよ。

じっくりと、
みっちり勉強
しようね。



分かんないときは
先生を尋ねよう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 日当たりのよいところに干す。
- 2 出版された順に本を並べる。
- 3 期限を延長する。
- 4 実が熟して食べごろになる。
- 5 推理小説を読む。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 姉に教わりながらしゆげいをする。
- 2 しこう力がある。
- 3 選ばれたことをこうえいを感じる。
- 4 しょほ的なまちがいに気付く。
- 5 ぞつおんを気にせず集中する。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 せんとく物を「干す」ときは、よく乾くように日当たりのよいところを選ぶよね。
- 2 ベストセラーの本は、店頭の見立つ場所に「並べる」よね。
- 3 「延」は「延期」と、「期」は「期間」と同じ読みだよ。
- 4 「熟す」は「成熟」や「未熟」と同じ読みだよ。
- 5 「推理」とは、「事実や経験をもとに考え、まだ知られていないことについて考えること」だよ。
- 二 1 物をてづくりするのは楽しいよ。「げい」は「えんげい」と同じ字だよ。
- 2 「しこう力」とは「おもったりかんがえたりする力」のことだよ。
- 3 「こう」は「ひかり」と、「えい」は「さか(える)」と同じ字だよ。
- 4 「しょほ」とは「習いはじめの段階」のことだよ。「ほ」は「ほころ」と同じ字だよ。
- 5 「ぞつ」は「ぞつそう」と、「おん」は「おんせい」と同じ字だよ。



かながらとま
へんをきま。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 器械体操の選手の技を見る。
- 2 妹の机の上にプレゼントを置く。
- 3 階段を使って屋上まで行く。
- 4 花だんへの水やりを担当する。
- 5 思い出を胸に刻む。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 妹のこうぶつは少しあまい卵焼きだ。
- 2 じつような道具を開発する。
- 3 自分のちようしよをのぼす。
- 4 かりに失敗しても、チャンスは何度でもある。
- 5 みごとなせんせきを残す。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 スポーツを始める前にはしっかりと準備体操をするよね。
- 2 教室には、机といすがあるよね。
- 3 「階」は「二階建て」と、「段」は「手段」と同じ読みだよ。
- 4 「担当」とは「仕事として受けもつこと」だよ。「担」は「分担」と同じ読みだよ。
- 5 時を刻むものが時計だよ。
- 二 1 「こうぶつ」とは「すきなもの」のことだよ。
- 2 「じつ」は「じじつ」と、「よう」は「ようじ」と同じ字だよ。
- 3 「ちようしよ」とはよいところだよ。反対は「たんしよ」と言うよ。
- 4 理科の実験のとき、よく「かせつ」を立てるよね。
- 5 「せんせき」とは「たかひのせいせき」のことだよ。



かならずまね
（ヒント）を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の 1 から 5 までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましよう。

- 1 幼い子どもたちと砂場で遊ぶ。
- 2 自分の住んでいる地域のことを知る。
- 3 骨おり損に終わる。
- 4 学級日誌に今日の感想を書く。
- 5 よけいなものを取り除く。

1	
2	
3	
4	
5	

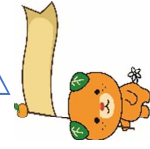
二 次の 1 から 5 までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

- 1 自分がしたことをはくじようする。
- 2 虫がかふんを運ぶ。
- 3 世界遺産になった富岡^{とみおか}せいし場。
- 4 しよかのさわやかな風。
- 5 朝ねぼうしてちようじがくるらう。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 細かい砂がまい上がつてはこりのように見えるものを「砂ぼこり」と言うよね。
- 2 「地」は「地方」と、「域」は「海域」や「流域」と同じ読みだよ。
- 3 「骨がおれる」とは「活動する力を必要とする。困難だ。」という意味だよ。
- 4 「日記」と似ているけど、「日誌」の方がより公的なものだよ。
- 5 「除雪」は「雪を除く」、「除草」は「草を除く」ということだね。
- 二 1 「はく」は「こくはく」と、「じよう」は「しよらじよう」と同じ字だよ。
- 2 はなのおしげにあるこなのようなもの。虫や風によって運ばれて、めしげの柱頭につくんだよ。
- 3 「せいし」とは、「いとをつくること」だよ。
- 4 「しよか」とは「なつのはじめ」だよ。
- 5 「ちよう」は「たいちよう」と、「し」は「しそん」と同じ字だよ。



かなひらかな
をよむ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 国宝を見に行く。
- 2 将来は通訳の仕事がしたい。
- 3 楽しみながら俳句をよむ。
- 4 手を合わせて拝む。
- 5 忘れ物をしないように気を付ける。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 ろせんバスに乗る。
- 2 習ったことをおうようして問題を解く。
- 3 なみだがほおをつたう。
- 4 ひめいを上げる。
- 5 熱でけんけいする。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「奈良の大仏」も「国宝」だね。「宝」は「宝石」と同じ読みだよ。
- 2 「英語を日本語に訳す」と言うよね。
- 3 「五・七・五」のリズムで、「季語」を入れることが基本だよ。
- 4 手を合わせるから「てくん」が付いているね。ハエが足をすり合わす姿も「拝んで」いるようだね。
- 5 勉強道具を忘れたら、授業で困るよね。
- 二 1 「ろせんバス」は、「決められたろを決められた時間に走っている」よね。
- 2 「おう」は「たいおう」と、「よう」は「もち(いる)」と同じ字だよ。
- 3 「つた(える)」という字を書くよ。
- 4 「ひ」は「かな(しい)」と、「めい」は「な(く)」と同じ字だよ。
- 5 「か(わる)」と「かたち」という字の組み合わせだよ。



かなはなまほ
(ヒント) を見よう。

第 学年 組 番 名前

Ⅰ 次の 1 から 5 までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 県庁所在地を覚える。
- 2 組織の改革を進める。
- 3 卵からひながかえる。
- 4 今にも雨が降り出しそうな灰色の空。
- 5 鉄棒の練習をする。

1	
2	
3	
4	
5	

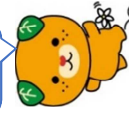
Ⅱ 次の 1 から 5 までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 レモンのさんみを味わう。
- 2 名ぼにとらるくする。
- 3 劇のはいやくが発表される。
- 4 ひつきテストを受ける。
- 5 陸上ぶいんをつのる。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- Ⅰ-1 愛媛県だと松山市が「県庁所在地」だね。
- Ⅰ-2 「改」は「改築」や「改造」と、「革」は「革命」と同じ読みだよ。
- Ⅰ-3 「卵焼き」は、お弁当によく入っているよね。
- Ⅰ-4 「灰色」のことを「グレー」とも言うよね。
- Ⅰ-5 「鬼に金棒」という言葉は「ただでさえ強いのに、さらに強さが増すこと」だよ。
- Ⅱ-1 「さん」は「さんぞ」と、「み」は「みかく」と同じ字だよ。
- Ⅱ-2 「とら」は、「のぼ(る)」という字で、世界遺産「とらるく」という言葉があるよ。
- Ⅱ-3 「はいやく」とは「やくを割り当てる」と。「はい」は「くぼ(る)」という字だよ。
- Ⅱ-4 「ひつき」とは「書くこと」だよ。「ひつき」用具とも言うよ。
- Ⅱ-5 「ぶいん」とは「その羽に所属しているいちいん」だよ。



かなをよむとき
へんごをよむとき

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 太陽系に属する惑星。
- 2 会社に勤務する。
- 3 親に孝行する。
- 4 天皇や皇帝のきさきを皇后という。
- 5 誤解していたことを謝る。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 日本れつとうの地図を見る。
- 2 液体をかねつする。
- 3 急いで答えをもとめる。
- 4 日本こゆうの文化について学ぶ。
- 5 しょうみ期限を確かめる。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「にんべん」が付いた「係」も同じ読みだよ。
- 2 「勤」は「通勤」と「務」は「任務」と同じ読みだよ。
- 3 「孝行」とは「人を大切にすること」だよ。
- 4 「后」の字は「きさき」とも読むよ。
- 5 「誤って理解している」ことを「誤解」と言うよ。
- 二 1 「れつ」は「れつしや」と同じ字だよ。日本は「しま国」だね。
- 2 「か」は「くわ(える)」という字で、「かねつ」とは「ねつをくわえること」だね。
- 3 「もと(める)」は、「よつめゆら」や「ようめゆら」と同じ字だよ。
- 4 「こ」は「こてい」と「ゆう」は「ゆうりよう」と同じ字だよ。
- 5 「しょうみ」とは「料理などをほめめじわう」とだよ。「しょう」は「じようじよう」と同じ字だよ。



かなはなとまほ
へんとを真まろ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 養蚕の歴史を新聞にまとめる。
- 2 木に穴を開ける。
- 3 絹のようななめらかさ。
- 4 我を忘れて大声でさげる。
- 5 親から子へ遺伝する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 あまおとが楽しげに響く。
- 2 しゅどうでブレーキをかける。
- 3 りよつか運動に参加する。
- 4 マラソン大会でかんそうする。
- 5 きようつうしていることを探^{さが}す。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「養」は「養成」と同じ読みだよ。「蚕」は、「そ〇」と音読みするよ。
- 2 「穴」を開けるときは、きりやドリルを使うね。
- 3 英語では「シルク」と言うよ。
- 4 「わたしたち」のことを「我々」と言うよ。
- 5 「遺伝」とは、「親のもっている特質が、その子孫に伝わること」だよ。
- 二 1 「あめ」がふる「おと」のことだよ。
- 2 「で」で「うごかすこと」だよ。
- 3 「りよつか運動」は、「草木を植えて、みどりの土地を増やす運動」のことだよ。
- 4 「かんそう」は、「最後まではしりきること」だよ。
- 5 「きよう」は「男女きよう学」、「つう」は「交つう」と同じ漢字だよ。



分がよいまは
へんをきま。

第 学年 組 番 名前

一 次の 1 から 5 までの文の —— 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 私腹を肥やすのはよくない。
- 2 水分を吸収する。
- 3 砂糖にアリが集まる。
- 4 安全を保障する。
- 5 力を発揮する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の —— 部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 詩をあんしようする。
- 2 雨でも試合をぞつこうする。
- 3 午後七時にゆうはんを食べる。
- 4 本のふろくが気に入る。
- 5 こなぐすりを飲む。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「私腹を肥やす」は「立場を悪用して自分の利益をふやすこと」だよ。
- 2 「吸」は「呼吸」、「収」は「収入」と同じ読みだよ。
- 3 「砂糖」はあまいよ。
- 4 同じ読みをするものに「保証」があるよ。
- 5 「発」は「発見」、「揮」は「指揮」と同じ読みだよ。
- 二 1 「あん」の訓読みは「くら(い)」、「しよう」の訓読みは「とな(える)」だよ。
- 2 「ぞつこう」は、「つづけておこなうこと」だよ。
- 3 「ゆうはん」は、「ゆうがたに食べるはん」だよ。
- 4 買ったものに「ふろく」がついていると、得した気分になるね。
- 5 「こな」は「米(こめくん)」と「分」を組み合わせるよ。

分からなかった
ところはくり返
しするといよ。



分からな
いよ。
くり返
しする。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の —— 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでい
ねいに書きましょう。

- 1 児童会の役員に就任する。
- 2 後ろ姿を見ただけで A 先生だと分かる。
- 3 聖火リレーが行われる。
- 4 数人の話を一度に聞くのは至難の技だ。
- 5 対策を練る。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の —— 部のひらがなを、漢字でいねいに書きま
しょう。

- 1 妹とほちようを合わせる。
- 2 よくしつのそうじをする。
- 3 教科書のれいだいを解く。
- 4 じつえんを見て関心をもつ。
- 5 かいせいの中で運動会が開かれる。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「就」は「就職」、「任」は「任命」と同じ読みだよ。
- 2 「姿」には、「物の形」という意味があつて、「富士山の美しい姿」という言い方をするよ。
- 3 「火」は「ひ」と読んではいけなよ。
- 4 「至」は「至急」と同じ読みだよ。
- 5 「テスト対策」という言葉があるよな。
- 二 1 「ほちよう」は、「あるくときのちようし」だよ。
- 2 「よくしつ」は「ふる場」のことだよ。「よく」は「あ (びる)」という漢字だよ。
- 3 「れい」は「にんげん」と「列」を組み合わせるよ。
- 4 「じつえん」は、「じつちいにえんじふ」だよ。
- 5 雲がなく、すつまりとはれわたることだよ。



おなまはしまほ
へいとうをきまろ。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

1 人前で歌うには度胸が必要だ。

2 布を裁断する。

3 泉のように新しい案がわき出る。

4 安全装置を備える。

5 来ひんを警護する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

1 水がぎやくりゆうする。

2 コントロールへもうしこむ。

3 中庭に大木がうえられている。

4 しんやに窓を開けて星を見る。

5 体をそらしてボールをよける。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

一 1 「度胸」は、「物事に動じない強い気持ち」だよ。

2 「裁」は「裁判」と、「断」は「決断」と同じ読みだよ。

3 「泉」は、「地中から自然に水がわき出る場所やその水」だよ。

4 「装」は「装着」と、「置」は「配置」と同じ読みだよ。

5 「警」は「警察」と、「護」は「保護」と同じ読みだよ。

二 1 「ぎやく」の部首は「しんによろ(しんにゆう)」、「りゆう」の部首は「そんずい」だよ。

2 「暑中お見まいもうしあげます」と同じ漢字だよ。

3 「木」と「直」の組み合わせだよ。

4 「しん」の訓読みは「ふか(い)」、「や」の訓読みは「よる」だよ。

5 「そらす」は「はんたい」の「はん」と同じ漢字だよ。



かなひらき
をまねて。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 針に糸を通す。
- 2 文書に署名する。
- 3 宅配便を受け取る。
- 4 欠点を補う努力する。
- 5 山盛りにする。

1	
2	
3	
4	
5	

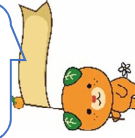
二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 しやこのある家。
- 2 列のせんとらに立つ。
- 3 どうあん用紙に正しく書く。
- 4 トンネルがかいつうする。
- 5 検定試験にうかる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 糸通しを使うと、簡単に針に糸を通すことができるよ。
- 2 「署」は「消防署」と同じ読みだよ。
- 3 「宅配便」を使うと、自宅や指定した届け先に物を届けてくれるよ。
- 4 「不足しているところを補うこと」を「補足」と言うよ。
- 5 「大盛り」と同じ読みだよ。
- 二 1 「しや」の訓読みは「くるま」だよ。「こ」の漢字にも「くるま」が入るよ。
- 2 「せん」の訓読みは「せき」、「とら」の訓読みは「あたま」だよ。
- 3 「どうあん」は「ことだ(え)」のことだよ。
- 4 「かいつう」は、「道路や鉄道などが完成してつうじること」だよ。
- 5 「試験をうける」と同じ漢字だよ。



かながらうま
へんごをまもる。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の —— 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 昨日の敵は今日の友。
- 2 意欲をもって取り組む。
- 3 お店が臨時休業になる。
- 4 税金を納める。
- 5 悲しい出来事に心を痛める。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の —— 部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 傷口をしようどくする。
- 2 しめ切りに間に合うようにそくたつで送る。
- 3 座席をしていする。
- 4 たいとうな関係を築く。
- 5 校長先生とのめんせつに臨む。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 反対は「味方」だよ。
- 2 「意」は「意見」と、「欲」は「食欲」と同じ読みだよ。
- 3 「臨時休業」は、「予定していなかった休み(定休日以外の休み)のこと」だよ。
- 4 「修める」「収める」「治める」と同じ読みだよ。
- 5 けがをすると「痛い」よね。
- 二 1 「しようどく」は「どくをけすこと」だよ。
- 2 「そくたつ」は、ふつうの郵便よりも早くはいたつすることができるよ。
- 3 「し」の訓読みは「ゆび」、「てい」の訓読みは「きた(める)」だよ。
- 4 「たいとう」は、「たがいに差がない状態のこと」だよ。
- 5 「めん」は「くいめん」と、「せつ」は「せつぞく」と同じ漢字だよ。



かなひききま
へんとをきまご。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の —— 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましよう。

- 1 目的地までの電車の運賃を調べる。
- 2 飛行機を操縦する。
- 3 多くの宗派がある。
- 4 若葉がしげる。
- 5 寒暖の差が激しい。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の —— 部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

- 1 さいきんのできごとを話す。
- 2 級友の意見をさんこうにする。
- 3 役員をじにんする。
- 4 しょくどうでご飯を食べる。
- 5 しょうとう時間を決める。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「運」は「運転」と、「賃」は「賃金」と同じ読みだよ。
- 2 「操」は「操作」と、「縦」は「縦断」と同じ読みだよ。
- 3 「宗派」と似た意味の言葉に「流派」があるよ。「宗」は「宗教」と同じ読みだよ。
- 4 「若」は「若者」と同じ読みだよ。
- 5 「寒」も「暖」も音読みだよ。反対の意味をもつ漢字の組み合わせだね。
- 二 1 「さいきん」は、「もつともちかい」ということだよ。
- 2 「さん」は「さんか」と同じ漢字だよ。
- 3 「じ」は「じたい」と、「にん」は「にんめい」と同じ漢字だよ。
- 4 「どう」は「正々どうどう」と同じ漢字だよ。
- 5 「しょう」の訓読みは「げ(す)」だよ。「とう」のつくり(右側)は「亊」だよ。



かなひらかな
をまよう。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の —— 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましよう。

- 1 秋になると木々が紅葉する。
- 2 待ちに待った朗報が届く。
- 3 選挙で政党を選ぶ。
- 4 片側通行の道を走る。
- 5 肺の機能を高める。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の —— 部のひらがなを、漢字でいねいに書きましよう。

- 1 やさいをたくさん食べる。
- 2 夏休みにがっしゆくをする。
- 3 手紙をこうひようする。
- 4 商品のみほんを手に入れる。
- 5 勉強と遊びをりようりつする。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「紅」は「紅葉」、「葉」は「葉脈」と同じ読み方だよ。「もみじ」と読んではいけないよ。
- 2 「朗報」は、「よい知らせ」という意味だよ。「朗」は「郎」と似ていて、同じ読みだよ。
- 3 「政党」は「政治団体」のことだよ。「〇〇党」という名前を聞いたことがあるよね。
- 4 「片」は「片方」、「側」は「内側」と同じ読みだよ。
- 5 動物の呼吸方法に、「えら呼吸」や「肺呼吸」があるよ。
- 二 1 「なのはな」も「やさい」の一つだね。
- 2 「がっ」は「がっしょう」と、「しゆく」は「しゆくはく」と同じ漢字だよ。
- 3 「こうひよう」と似た意味の言葉に、「こうかい」があるよ。
- 4 「みほん」と「てほん」は「ほん」という同じ漢字を使うけど、意味がちがうよ。
- 5 「りようほうとも、しっかりとせいりつさせること」だよ。



かなはなまは
へんと 稷ま。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 ルールに従って行動する。
- 2 誠実な人がら。
- 3 地図の縮尺を変える。
- 4 光を反射する。
- 5 諸国を旅する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 象のはなは長い。
- 2 かつきの的な意見を述べる。
- 3 でんぼうが届く。
- 4 かいけい係が、お金を管理する。
- 5 月が出るほうがかくを調べる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「従う」の反対は「逆らう」だよ。
- 2 「誠」には、読みを表す「成」が入っているよ。
- 3 パソコンの画面で地図の縮尺を大きくして、愛媛県全体を見てみよう。
- 4 光だけではなく、熱や音も物の面に当たってはね返るよ。
- 5 「諸」は「諸君」、「国」は「国語」と同じ読みだよ。
- 二 1 「自」と「田」と「升」を組み合わせた字だよ。
- 2 「がきの」と読みまちがう人がいるよ。
- 3 お祝いの「でんぼう」を「しゆくでん」と言らよ。
- 4 「かいけい」は「お金や物の出入りを計算したり、管理をしたりすること」や「代金の支払はらい」を意味するよ。
- 5 「ほう」は「ほうこう」と、「かく」は「かど」と同じ漢字だよ。



がんばりましょ
う！

第 学 年 組 番 名 前

一 次の 1 から 5 までの文の —— 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでい
ねいに書きましょう。

- 1 勉強を優先する。
- 2 潮が満ちる。
- 3 国の存亡がかかる。
- 4 乳牛の飼育をする。
- 5 開始時間寸前に席に着く。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の 1 から 5 までの文の —— 部のひらがなを、漢字でいねいに書きま
しょう。

- 1 いつもつよがりを言う。
- 2 ようちゆうからさなぎになる。
- 3 かつきのある話し合いが行われる。
- 4 個人戦でしゅいに立つ。
- 5 はいしよくを考えてぬる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「優」は「優秀」、「先」は「先生」と同じ読みだよ。
- 2 「ちよう」と読んではいけないよ。
- 3 「存亡」は、「存在し続けるかほろびるかということ」だよ。
- 4 「牛乳」と字の順番が逆になっているけれど、それぞれの読みは変わらないよ。
- 5 「一寸先はやみ」という言葉があるよ。
- 二 1 部首は「戸(ゆみへん)」だよ。
- 2 まだおさないむしのことだよ。
- 3 「かつ」は「せいかつ」と同じ漢字だよ。つまった音になっているよ。
- 4 「しゅ」の訓読みは「くび」、「い」の訓読みは「くらい」だよ。
- 5 「はい」は「はいち」と同じ漢字だよ。「しよく」の訓読みは「いる」だよ。



分からないときは
〈ヒント〉を覗きましょう。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 顔を鏡に映す。
- 2 自己満足に過ぎない。
- 3 空気のすんだところで深呼吸する。
- 4 日が暮れるのが早くなる。
- 5 乱雑な部屋を片づける。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 ていねいにしゅぞいする。
- 2 他校の児童としんこうを深める。
- 3 としよかんに行つて本を借りる。
- 4 科学者としてのめいせいが高まる。
- 5 テストちよくぜんまで勉強する。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「文章を書き写す」の「写す」と同じ読みだよ。
- 2 「初対面の人に自分の名前などを知らせること」を「自己しようかい」と言うよ。
- 3 「深」は「深夜」「深緑」「深刻」と同じ読みだよ。
- 4 「暮らす」と同じ読みだよ。
- 5 「乱雑」は、「乱れてだらしないことやまとまりがないこと」だよ。
- 二 1 記者は、関係する人から話を聞いて、記事の「ぞいりよう」を集めるよね。
- 2 したしくつき合い、こうりゆうすると、「しんこう」が深まるよ。
- 3 「かん」は「博物館」「水族かん」「美術かん」と同じ漢字だよ。
- 4 「立派だという評判」のことで、「めい」は「なまえ」の「な」、「せい」は「こえ」だよ。
- 5 「すぐまえ」のことで、「ちよく」は「ちよくせつ」と同じ漢字だよ。



分らないときは
先生にきこう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 人々から批判される。
- 2 計画が進まないと困る。
- 3 運よく軽傷で済む。
- 4 朝起きてすぐに洗顔する。
- 5 裏口から入室する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 門に出てらいきやくをむかえる。
- 2 大空にききゆうがうかぶ。
- 3 つりばしをわたる。
- 4 にがてなことにチャレンジする。
- 5 人によって勉強のしかたがちがう。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「批判」は、「物事のよしあしについて意見を述べ、価値を決めること」だよ。
- 2 「困」は、「木が口(かこい)に入れられて伸びることができない様子」を表しているよ。
- 3 「軽傷」は「軽い傷」のことで、どちらの漢字も音読みするよ。
- 4 「洗」は「冼たく」と「顔」は「顔面」と同じ読みだよ。
- 5 「裏」の反対は「表」だよ。「裏地」「裏声」「裏方」「裏技」などと使うよ。
- 二 1 「らいきやく」とは、「きやく」が「く(る)」ことだよ。
- 2 「き」は「きうき」と「きゆう」は「ちきゆう」と同じ漢字だよ。
- 3 「はし」は「橋」の口、部首の「きへん」を入れると完成するよ。
- 4 「にがて」は「にが(い)」のほかに「くる(しい)」という読みがあるよ。
- 5 「し」は「し(こと)」と「かた」は「かきかた」と同じ漢字だよ。



かなひきき
へんとを真ま。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 「医は仁術なり」という言葉がある。
- 2 海外の古城の写真を見る。
- 3 尊敬する人物がいる。
- 4 短時間で処理する。
- 5 恩師と電話で話す。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 学校までの道をあんないする。
- 2 空のはてまで見わたす。
- 3 授業さんかんをする。
- 4 手紙にじこうのあいさつを書く。
- 5 よせんを勝ち進む。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「仁術」は、「思いやりのある行い」のことだよ。「仁義」という言葉もあるよ。
- 2 「古」は「古典」と、「城」は「松山城」と同じ読みだよ。
- 3 「尊敬」は「他人の人格や行動などを尊び敬うこと」だよ。
- 4 不必要なものを「処分する」とも言うよね。
- 5 「恩」は「恩人」と同じ読みだよ。「先生」のことを「教師」と言うよね。
- 二 1 「あん」は「ていあん」と、「ない」は「ないよう」と同じ漢字だよ。
- 2 「は(て)」は「けつか」の「か」と同じ漢字だよ。
- 3 「さんかん」は、「その場に行つて実際に見ること」だよ。「さんか」の「さん」だね。
- 4 「じこうのあいさつ」には、「初冬のこう」や「風がおおるころとなりました。」などがあるよ。
- 5 「よ」は「よてい」と、「せん」は「野球せんしゅ」と同じ漢字だよ。



ひらがなを
ていねいに書こう。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 善は急げ。
- 2 ていねいに手を洗う。
- 3 女王陛下のいる宮殿。
- 4 民衆の意見を聞く。
- 5 布を好きな色で染める。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 山の中腹にてんもん台がある。
- 2 犯人のしょうたいを見ぬく。
- 3 おだやかなにちじょう生活。
- 4 天候がかいふくする。
- 5 急用のため席をはずす。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「善」は「善悪」「善意」と同じ読みだよ。
- 2 かぜの予防に、手洗いとうがいは欠かせないよ。
- 3 「陛下」は「へいか」と読むよ。「陛」は「土を積み上げて造った階段」を表しているよ。
- 4 「民」は「住民」と、「衆」は「アメリカ合衆国」と同じ読みだよ。
- 5 「夕日が空を染める」「ほおを赤く染める」などと使うよ。
- 二 1 「てん」は「てんき予報」と、「もん」は「ぶんめい」と同じ漢字だよ。
- 2 「本当の姿」という意味で、「しょう」は「ただ(しい)」、「たい」は「からだ」と同じ漢字だよ。
- 3 「にち」は「まいにち」と、「じょう」は「じょうしき」と同じ漢字だよ。
- 4 「かいふく」は「悪くなった状態が、もとどおりになること」だよ。
- 5 「はず(す)」は「そと」と同じ漢字だよ。



かなをひいて
ていねいに書きます。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 単純な形を組み合わせる。
- 2 穀物を貯蔵する。
- 3 危機感をもって行動する。
- 4 垂直に線を引く。
- 5 学校の創立を祝う。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 スポーツ教室にかよう。
- 2 くじで一等があたる。
- 3 長年ののぞみをかなえる。
- 4 器用にしゅうりする。
- 5 あまりのおいしさにしたがつづみを打つ。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「単純」の反対は「複雑」だよ。同じような意味の言葉に「簡単」があるよ。
- 2 「貯」は「貯金」と、「蔵」は「冷蔵庫」と同じ読みだよ。
- 3 「危機」は「危ない状態や時」を意味するよ。「危険」、「機会」と同じ読みだよ。
- 4 「垂直」は「直線や平面に対して直角であること」だよ。
- 5 「創」は「創造」と、「立」は「自立」と同じ読みだよ。
- 二 1 「学校にかよう(う)」ことを「つうがく」と言うよ。
- 2 「あ(たる)」は、「とうせん」の「とう」と同じ漢字だよ。
- 3 「のぞ(み)」は「まほう」とも言うよね。
- 4 「しゅう」は「しゅうがく旅行」と、「り」は「りか」と同じ漢字だよ。
- 5 「した」は「漢字じてん」の「じ」の左側だよ。



かながらまじ
へんをま。

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 臓器のすぐれた働きを知る。
- 2 決まりを厳守する。
- 3 同窓会を開く。
- 4 ガラスが割れる。
- 5 鋼鉄のような意志をもつ。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 あいようしているべん。
- 2 何事にもちようたんがある。
- 3 ちやばしらが立つ。
- 4 背の高いビルをめじるしにする。
- 5 しゅうゆうきつぷで四国4県をめぐる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「臓」は「心臓」と、「器」は「食器」と同じ読みだよ。
- 2 「厳守」は「厳しく守ること」だよ。
- 3 「同窓」は「同じ学校や先生のもとで学んだこと」だよ。
- 4 「卵を割る」「スイカを割る」などと使うよ。
- 5 「はがね」のことを「こてこ」と言うよ。
- 二 1 「あい」は「あいじよう」と、「よう」は「ようい」と同じ漢字だよ。
- 2 「ちようたん」は「ちよう所」と「たん所」のことだよ。
- 3 「ちや」は「おちや」と、「はしら」は「家のはしら」と同じ漢字だよ。
- 4 「めじるし」の「じるし」は、「第一いんじよう」の「いん」と同じ漢字だよ。
- 5 「しゅう」は「まわ(り)」と、「ゆう」は「あそ(ぶ)」と同じ漢字だよ。



おなまえを
（じふ）をきまろ。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 貴重品の取りあつかいに気を付ける。
- 2 高速道路を延ばす計画を立てる。
- 3 感激してなみだを流す。
- 4 遠くから名前を呼ぶ。
- 5 漢字を読み誤る。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 むしんになって計算をする。
- 2 休みの日は、自分でちゅうしょくを作る。
- 3 人にしんせつにする。
- 4 犬をつれて山に行く。
- 5 入学とうじのことを思い出す。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「重」は「じゅう」と読んではいけないよ。
- 2 雨が降って遠足の日が延びることを「延期」と言うよ。
- 3 「感激」は「心をはげしく動かされること」だよ。
- 4 「助けを呼ぶ」などと使うよ。
- 5 「誤る」は「まちがうこと」だよ。
- 二 1 「よけいなことはいつさい考えない様子」のことで、「こころ」が「な(い)」と書くよ。
- 2 「ちゅうしょく」は「おひるごはんのこと」だよ。
- 3 「しんせつ」の「しん」は、「した(しい)」という漢字だよ。
- 4 部首は「しんによう(しんにゅう)」だよ。
- 5 「とう」は「あ(たる)」と、「じ」は「じかん」と同じ漢字だよ。



かなひきき
ていねい

第 学 年 組 番 名 前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 難しい読みの漢字を学習する。
- 2 人から聞いたことを本で確認する。
- 3 話題を提供する。
- 4 人を敬う気持ちを大切にする。
- 5 出場を辞退する。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 遠くからあいずを送る。
- 2 時代のりゅうこうを追う。
- 3 海沿いをきしやが走る。
- 4 お茶のさほうを学ぶ。
- 5 たいかくのよい若者。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「難しい」の反対は「易しい」だよ。
- 2 「確」は「确实」と、「認」は「承認」と同じ読みだよ。
- 3 「提」は「提案」と、「供」は「供給」と同じ読みだよ。
- 4 「敬う」は「尊敬すること」だよ。
- 5 「辞」は「辞典」、「退」は「退場」と同じ読みだよ。
- 二 1 「あい」は「あいかく」と、「ず」は「ずが」と同じ漢字だよ。
- 2 「りゅう」は「なが(れる)」と、「こう」は「い(く)」と同じ漢字だよ。
- 3 かつての蒸気機関車のこと、「き」のくんは「さんずい」だよ。
- 4 「さ」は「さぎよう」と、「ほう」は「ほうほう」と同じ漢字だよ。
- 5 「たいかく」は「からだつき」のことだよ。「かく」は「きくん」だよ。

ていねいに、こつこつやっけていくと、いつの間にか力がついていくよ。



かなはなまは
(ヒント) を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の 1 から 5 までの文の —— 部の漢字の正しい読みを、ひらがなでていねいに書きましょう。

- 1 従来どおりの方法で行う。
- 2 的をめぐけて矢を射る。
- 3 運動をして筋力をつける。
- 4 逆転勝利を収める。
- 5 約束の時間におくれた言い訳をする。

1	
2	
3	
4	
5	

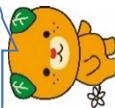
二 次の 1 から 5 までの文の —— 部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 うちきな性格の少女。
- 2 くだものかにくが入ったジュース。
- 3 店先でふうせんを配る。
- 4 権力をこうしする。
- 5 おもにを背負うことになる。

1	
2	
3	
4	
5	

〈ヒント〉

- 一 1 「従来」は「これまで」という意味だよ。
- 2 「矢を放つこと」を「射る」と言うよ。
- 3 「筋力」は「筋にくの力」のことだよ。
- 4 同じ読みをする漢字に、「納める」「治める」「修める」があるよ。
- 5 「訳」は「理由」のことだよ。
- 二 1 「うち」は「うらがわ」と、「き」は「きもち」と同じ漢字だよ。
- 2 「かにく」は「かじつ」の「にく」の部分のことだよ。
- 3 「ふう」は「かせ」と、「せん」は「ふね」と同じ漢字だよ。
- 4 「こうし」は「実際につかうこと」だよ。
- 5 「おもに」は「おもいにもつ」と書くよ。



かなをいときき
へんごをまきろ。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいねいに書きましょう。

- 1 背中を丸めて歩く。
- 2 校庭にすももの土俵がある。
- 3 戸を閉める。
- 4 補足説明をする。
- 5 家庭訪問が行われる。

1	
2	
3	
4	
5	

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でいねいに書きましょう。

- 1 おうきゆう手当てをする。
- 2 日本のぶつかが高い。
- 3 成功をかくしんする。
- 4 今のしんきようを語る。
- 5 力を加えて竹をまげる。

1	
2	
3	
4	
5	

<ヒント>

- 一 1 「背」は「背骨」と同じ読みだよ。
- 2 「俵」には、読みをあらわす「表」という字が入っているよ。
- 3 「閉める」の反対は「開ける」だね。「閉じる」とまちがえないように。
- 4 「補」は「補強工事」と、「足」は「遠足」と同じ読みだよ。
- 5 「訪問」は「たずねていくこと」だよ。
- 二 1 「きゆうな事態に取りあえずたいおうすること」だよ。
- 2 「ぶつか」は「もののかかく」のことだよ。
- 3 「かく」は「たし(かた)」と、「しん」は「しん(じる)」と同じ漢字だよ。
- 4 「しん」は「こころ」だよ。「きよう」は「かがみ」と同じつくりだよ。
- 5 「ま(げる)」は「きよくせん」の「きよく」という漢字だよ。

漢字ふりかえりシート1 (漢字・小二) 正答例

- 一 1 ちやくしゆ 2 おくがい 3 ゆだ 4 びろう 5 どうやく
二 1 羽化 2 記入 3 研究 4 路面 5 笛

漢字ふりかえりシート2 (漢字・小二) 正答例

- 一 1 さゆう 2 そうこう 3 ばいばい 4 はか 5 てんめい
二 1 役者 2 勝 3 親 4 中央 5 運

漢字ふりかえりシート3 (漢字・小二) 正答例

- 一 1 くんしゆ 2 おそ 3 めいもく 4 うんかい 5 かおいろ
二 1 言語 2 当番 3 氷山 4 交流 5 等

漢字ふりかえりシート4 (漢字・小二) 正答例

- 一 1 ね 2 たぎい 3 くうちょう 4 ぶんこ 5 ちようれい
二 1 自動 2 室内 3 理由 4 助力 5 予定

漢字ふりかえりシート5 (漢字・小二) 正答例

- 一 1 びようよ 2 お 3 いと 4 かくすう 5 へんじよう
二 1 皿 2 消息 3 整 4 拾 5 毎年

漢字ふりがえりシート6 (漢字・小二) 正答例

- 一 1 どうしん 2 はんぱつ 3 まった 4 ししゅう 5 あまざど
二 1 血 2 福 3 一短 4 農業 5 羊毛

漢字ふりがえりシート7 (漢字・小二) 正答例

- 一 1 れんしゅう 2 しんりよく 3 ようふく 4 しゅうし 5 だいだ
二 1 昭和 2 近所 3 坂道 4 歯科医 5 筆箱

漢字ふりがえりシート8 (漢字・小二) 正答例

- 一 1 ほうだい 2 きこう 3 にちよう 4 ぶしゅ 5 はや
二 1 水族館 2 向 3 飲酒 4 通帳 5 乗

漢字ふりがえりシート9 (漢字・小二) 正答例

- 一 1 じしゃ 2 おうごん 3 こんき 4 しかく 5 けんぶん
二 1 進出 2 追 3 波間 4 倍数 5 写

漢字ふりがえりシート10 (漢字・小二) 正答例

- 一 1 こま 2 じょうきよう 3 しんかい 4 しょちゅう 5 せかい
二 1 暗号 2 祭日 3 高速 4 発想 5 勉強

漢字ふりかえりシート 11 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 かにゆう 2 ろくが 3 さいえん 4 かいりよう 5 ふぎよう
二 1 栄 2 季節 3 年賀 4 景色 5 包

漢字ふりかえりシート 12 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 あいちやく 2 そつこ 3 かくじ 4 つら 5 じれい
二 1 群 2 管理 3 祝日 4 反省 5 欠

漢字ふりかえりシート 13 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 きねん 2 いばら 3 さが 4 かんぎつ 5 あ
二 1 議題 2 焼 3 信 4 要点 5 借

漢字ふりかえりシート 14 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 とくくん 2 いど 3 みまん 4 にふだ 5 さ
二 1 試 2 関係 3 芽 4 笑 5 右折

漢字ふりかえりシート 15 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 だいず 2 がっしょう 3 かもち 4 どうひよう 5 ろうどう
二 1 機械 2 希望 3 努力 4 富 5 健康

漢字ふりかえりシート 16 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 きょうてい 2 お 3 じてん 4 ひらい 5 にしよ
二 1 配給 2 参加 3 位置 4 選 5 泣

漢字ふりかえりシート 17 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 きやかん 2 きよくち 3 きよくげい 4 つた 5 きたい
二 1 直径 2 失 3 愛媛 4 教官 5 生徒

漢字ふりかえりシート 18 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 ふくぎよう 2 しょしゅう 3 おさ 4 かなら 5 きようこ
二 1 浴 2 愛好 3 種 4 单身 5 巢

漢字ふりかえりシート 19 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 おき 2 じっけん 3 じゅんちよう 4 はいぼく 5 しんか
二 1 熊手 2 有害 3 成功 4 印刷 5 低空

漢字ふりかえりシート 20 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 さいぜんせん 2 かんれい 3 きゅうじ 4 しほう 5 たいせん
二 1 注目 2 鏡 3 静 4 香 5 便利

漢字ふりかえりシート 21 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 なかま 2 おきなわ 3 てんねん 4 ていめん 5 おとうか
二 1 鹿 2 類 3 競 4 音色 5 陸上

漢字ふりかえりシート 22 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 きよしゆ 2 ぎよう 3 ぼくそう 4 しそん 5 みかん
二 1 号令 2 熱中 3 昨夜 4 特別 5 海底

漢字ふりかえりシート 23 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 たば 2 きりよう 3 そくどう 4 やまい 5 かだい
二 1 浅 2 達 3 積 4 梅 5 願

漢字ふりかえりシート 24 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 しょうきよ 2 せつでん 3 そうてん 4 いさ 5 げんりよう
二 1 民族 2 城下 3 標語 4 不足 5 集約

漢字ふりかえりシート 25 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 とち 2 きよ 3 ひうん 4 せいか 5 はくぶつかん
二 1 食材 2 英語 3 昔 4 卒園 5 続出

漢字ふりかえりシート 26 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 さんち 2 ぜんちよう 3 ようなし 4 くふう 5 せきゆ
二 1 養 2 分散 3 時差 4 公共 5 鉄橋

漢字ふりかえりシート 27 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 おごん 2 てんこう 3 こぎ 4 ようきゆう 5 だんしよう
二 1 着席 2 苦楽 3 直送 4 種類 5 遠方

漢字ふりかえりシート 28 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 しょうてんがい 2 しそう 3 ぎんしよ 4 けらい 5 じしよ
二 1 特産 2 公開 3 勝敗 4 結 5 麦畑

漢字ふりかえりシート 29 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 あんぎん 2 こうあん 3 かどまつ 4 さいしん 5 みんな
二 1 洋風 2 変化 3 動作 4 悪意 5 荷台

漢字ふりかえりシート 30 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 おうてん 2 きゆうきよく 3 いじ 4 ねんがん 5 きじく
二 1 改札 2 頭上 3 観光 4 積雪 5 育児

漢字ふりかえりシート 31 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 じこ 2 ひき 3 きよか 4 ひょうか 5 かせつ
二 1 圧力 2 貸 3 築 4 演 5 現

漢字ふりかえりシート 32 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 ていあん 2 そんしつ 3 あ 4 はんが 5 せいじ
二 1 余 2 確 3 復習 4 過 5 嘗

漢字ふりかえりシート 33 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 かくづつ 2 きほん 3 えいせい 4 ぼこ 5 きんく
二 1 適 2 豊 3 耕 4 大群 5 備

漢字ふりかえりシート 34 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 じょうたい 2 きふ 3 きそく 4 さま 5 せつぞく
二 1 証明 2 慣 3 招 4 移 5 効

漢字ふりかえりシート 35 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 しそ 2 せきじん 3 さか 4 せいせき 5 おちゆう
二 1 燃 2 報告 3 増 4 限定 5 想像

漢字ふりかえりシート 36 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 きょうみ 2 じょうけん 3 ぼうえき 4 こうろ 5 にころよ
二 1 比 2 義務 3 指導 4 感謝 5 迷

漢字ふりかえりシート 37 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 さんせい 2 つ 3 ふくぎつ 4 みき 5 ひりょう
二 1 応 2 平均 3 張 4 記述 5 防

漢字ふりかえりシート 38 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 こうぶつ 2 にころぎ 3 じぎい 4 こうせい 5 せち
二 1 支配 2 破 3 貯金 4 往復 5 内容

漢字ふりかえりシート 39 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 ぼうさい 2 せいけつ 3 こうか 4 ひき 5 ちよすい
二 1 職人 2 桜 3 勢 4 文脈 5 暴

漢字ふりかえりシート 40 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 げんいん 2 かめん 3 けいけん 4 ていでん 5 りよひ
二 1 粉末 2 知識 3 個別 4 団結 5 導

漢字ふりかえりシート 41 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 ゆしゆつ 2 げんぎい 3 きいのう 4 ひたい 5 しよぞく
二 1 資料 2 技術 3 判定 4 綿 5 永久

漢字ふりかえりシート 42 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 りえき 2 どうけい 3 しじ 4 ぼうはん 5 いま
二 1 似 2 非常 3 混雑 4 断 5 情報

漢字ふりかえりシート 43 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 かいてき 2 ぜんりやく 3 せいきん 4 さんそ 5 がんぜん
二 1 減 2 検査 3 制度 4 飼 5 厚紙

漢字ふりかえりシート 44 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 ざいさん 2 そしき 3 つみ 4 こつきよう 5 ぶし
二 1 液体 2 準備 3 造船 4 測定 5 賞品

漢字ふりかえりシート 45 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 どうしょう 2 につてい 3 かんこう 4 りゆうがく
5 さいかい
二 1 億 2 周囲 3 布 4 絶対 5 金額

漢字ふりかえりシート 46 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 こうえん 2 とうとく 3 そせん 4 りょうち 5 けわ
二 1 順序 2 精神 3 燃料 4 本堂 5 述

漢字ふりかえりシート 47 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 つま 2 こうしゃ 3 ふじん 4 しゅうかん 5 そうすう
二 1 常 2 移住 3 伝統 4 過去 5 寄

漢字ふりかえりシート 48 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 べんどう 2 うんが 3 せいひん 4 しゅうせい 5 まか
二 1 豊作 2 制服 3 枝 4 情 5 測

漢字ふりかえりシート 49 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 はんげん 2 よはく 3 ぶんぷ 4 だんぜん 5 しんかんせん
二 1 招待 2 喜 3 市営 4 逆転 5 率

漢字ふりかえりシート 50 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 え 2 てぎわ 3 めんか 4 せいりよく 5 たいし
二 1 歴史 2 示 3 出張 4 大仏 5 肉眼

漢字ふりかえりシート 51 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 きゅうぎよ 2 じょうやく 3 きち 4 せいぎ 5 しぎん
二 1 高価 2 採点 3 余計 4 可能 5 任務

漢字ふりかえりシート 52 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 しゅばん 2 えんぶん 3 かんせい 4 と 5 きょうくん
二 1 色素 2 建 3 努 4 念 5 改

漢字ふりかえりシート 53 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 ぎし 2 こせい 3 じんこう 4 ふくしゃ 5 りよう
二 1 飯 2 満席 3 整備 4 質 5 温帯

漢字ふりかえりシート 54 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 こくばん 2 さいけつ 3 しめい 4 はた 5 わし
二 1 鼻 2 軍手 3 政府 4 統合 5 登山

漢字ふりかえりシート 55 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 こじ 2 あいし 3 かいだん 4 ろうご 5 ぼち
二 1 陸 2 衣服 3 保証 4 以外 5 性格

漢字ふりかえりシート 56 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 はんめい 2 くにく 3 はか 4 むみ 5 はぐるま
二 1 養成 2 良質 3 住民 4 港 5 的

漢字ふりかえりシート 57 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 きんとう 2 きよう 3 きようどう 4 しゅちよう
5 こうず
二 1 印象 2 兵隊 3 果 4 太陽 5 急行

漢字ふりかえりシート 58 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 らくせん 2 めんだん 3 ぐん 4 かんせつ 5 ぎんぞう
二 1 名産 2 校庭 3 点検 4 放 5 守

漢字ふりかえりシート 59 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 ねとう 2 そくめん 3 ぞうげん 4 ようしき 5 じょうび
二 1 定 2 画家 3 不安 4 点灯 5 部門

漢字ふりかえりシート 60 (漢字・小五) 正答例

- 一 1 きんし 2 おさ 3 きほん 4 だこん 5 ゆうりよう
二 1 感性 2 限 3 車輪 4 台本 5 照

漢字ふりかえりシート 61 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 いこく 2 す 3 えいが 4 ひてい 5 らん
二 1 気配 2 観測 3 質量 4 局番 5 改築

漢字ふりかえりシート 62 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 げんりゅう 2 いちよう 3 かし 4 じゅもく 5 ちゅうじつ
二 1 俵 2 再現 3 券 4 承知 5 画像

漢字ふりかえりシート 63 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 ゆうそう 2 かんびよう 3 ずのう 4 かぶ 5 た
二 1 弱音 2 金銭 3 覚 4 預 5 習性

漢字ふりかえりシート 64 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 かんまつ 2 ほうりつ 3 かいへい 4 よくじつ 5 はげ
二 1 退 2 易 3 肥 4 天敵 5 有利

漢字ふりかえりシート 65 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 じょうき 2 がっそう 3 こうそう 4 ししゃ 5 せんげん
二 1 景気 2 区別 3 要 4 試食 5 通信

漢字ふりがえりシート 66 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 まいすう 2 もけい 3 はいご 4 かる 5 どうろん
二 1 清書 2 節 3 説得 4 単独 5 年輪

漢字ふりがえりシート 67 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 ちよめい 2 かんけつ 3 きび 4 じりよく 5 きよつど
二 1 類 2 慣 3 持久 4 複数 5 迷路

漢字ふりがえりシート 68 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 せんもん 2 こくもつ 3 ないかく 4 えんどう
5 げきじょう
二 1 真相 2 弁解 3 水泳 4 今度 5 明白

漢字ふりがえりシート 69 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 たんじょう 2 かめい 3 ひみつ 4 けんぽう 5 のうひん
二 1 進級 2 文章 3 差 4 根本 5 家具

漢字ふりがえりシート 70 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 とど 2 あふ 3 はてん 4 まく 5 かつ
二 1 証言 2 制止 3 絶 4 職員 5 勝負

漢字ふりかえりシート 71 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 かくだい 2 そな 3 うたが 4 はんちよう 5 ようじ
二 1 楽器 2 通知 3 理想 4 幸 5 名案

漢字ふりかえりシート 72 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 たず 2 ふ 3 すじ 4 けんり 5 さつ
二 1 折 2 平然 3 経 4 由来 5 門限

漢字ふりかえりシート 73 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 まど 2 ちぢ 3 せいぎ 4 ばん 5 ちようじよう
二 1 無効 2 織 3 構想 4 直筆 5 電池

漢字ふりかえりシート 74 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 す 2 しが 3 しょうらい 4 みと 5 うちゅう
二 1 発売 2 風習 3 表情 4 所有 5 予算

漢字ふりかえりシート 75 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 ほ 2 なら 3 えんちよう 4 じゆく 5 すいり
二 1 手芸 2 思考 3 光荣 4 初歩 5 雑音

漢字ふりかえりシート 76 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 たいそう 2 つくえ 3 かいだん 4 たんとう 5 きぎ
二 1 好物 2 実用 3 長所 4 仮 5 戦績

漢字ふりかえりシート 77 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 すな 2 ちいき 3 ほね 4 にらし 5 のぞ
二 1 白状 2 花粉 3 製糸 4 初夏 5 調子

漢字ふりかえりシート 78 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 こくほう 2 つうやく 3 はいく 4 おが 5 わす
二 1 路線 2 応用 3 伝 4 悲鳴 5 変形

漢字ふりかえりシート 79 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 けんちよう 2 いかく 3 たまご 4 はいろ 5 てつぼう
二 1 酸味 2 登録 3 配役 4 筆記 5 部員

漢字ふりかえりシート 80 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 けい 2 きんむ 3 こうこう 4 こうこう 5 こかい
二 1 列島 2 加熱 3 求 4 固有 5 賞味

漢字ふりかえりシート 81 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 ようさん 2 あな 3 きぬ 4 われ 5 いでん
二 1 雨音 2 手動 3 緑化 4 完走 5 共通

漢字ふりかえりシート 82 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 しふく 2 きゅうしゅう 3 さとう 4 ほしろう 5 はつき
二 1 暗唱 2 続行 3 夕飯 4 付録 5 粉葉

漢字ふりかえりシート 83 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 しゅうにん 2 すがた 3 せいか 4 しなん 5 たいぎく
二 1 歩調 2 浴室 3 例題 4 実演 5 快晴

漢字ふりかえりシート 84 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 どきょう 2 さいだん 3 いずみ 4 そうち 5 けいご
二 1 逆流 2 申 3 植 4 深夜 5 反

漢字ふりかえりシート 85 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 はり 2 しよめい 3 たくはいびん 4 おぎな 5 も
二 1 車庫 2 先頭 3 答案 4 開通 5 受

漢字ふりかえりシート 86 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 てき 2 いよく 3 りんじ 4 おぎ 5 いた
二 1 消毒 2 速達 3 指定 4 対等 5 面接

漢字ふりかえりシート 87 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 うんちん 2 そうじゅう 3 しゅうは 4 わかば 5 かんたん
二 1 最近 2 参考 3 辞任 4 食堂 5 消灯

漢字ふりかえりシート 88 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 こつよう 2 ろうほう 3 せいとう 4 かたがわ 5 はい
二 1 野菜 2 合宿 3 公表 4 見本 5 両立

漢字ふりかえりシート 89 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 したが 2 せいじつ 3 しゆくしゃく 4 はんしゃ 5 しょく
二 1 鼻 2 画期 3 電報 4 会計 5 方角

漢字ふりかえりシート 90 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 ゆうせん 2 しお 3 そんぼう 4 にゆうぎゅう 5 すんぜん
二 1 強 2 幼虫 3 活気 4 首位 5 配色

漢字ふりかえりシート 91 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 うつ 2 じこ 3 しんきゅう 4 く 5 らんぎつ
二 1 取材 2 親交 3 図書館 4 名声 5 直前

漢字ふりかえりシート 92 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 ひはん 2 こま 3 けいしょう 4 せんがん 5 うらぐち
二 1 来客 2 気球 3 橋 4 苦手 5 仕方

漢字ふりかえりシート 93 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 じんじゆつ 2 こじょう 3 せんけい 4 しより 5 おんし
二 1 案内 2 果 3 参観 4 時候 5 予選

漢字ふりかえりシート 94 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 ぜん 2 あら 3 へいか 4 みるしゅう 5 そ
二 1 天文 2 正体 3 日常 4 回復 5 外

漢字ふりかえりシート 95 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 たんじゆん 2 ちよざう 3 きき 4 すいちやく 5 そうりつ
二 1 通 2 当 3 望 4 修理 5 舌

漢字ふりかえりシート 96 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 らうき 2 げんしゆ 3 どうそう 4 わ 5 こうてつ
二 1 愛用 2 長短 3 茶柱 4 目印 5 周遊

漢字ふりかえりシート 97 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 きちよう 2 の 3 かんげき 4 よ 5 あやま
二 1 無心 2 昼食 3 親切 4 連 5 当時

漢字ふりかえりシート 98 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 おずか 2 かくにん 3 ていきよう 4 うやま 5 じたい
二 1 合図 2 流行 3 汽車 4 作法 5 体格

漢字ふりかえりシート 99 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 じゆうらい 2 い 3 きんりよく 4 おき 5 わけ
二 1 内気 2 果肉 3 風船 4 行使 5 重荷

漢字ふりかえりシート 100 (漢字・小六) 正答例

- 一 1 せなか 2 みつ 3 し 4 ほそく 5 ほうもん
二 1 応急 2 物価 3 確信 4 心境 5 曲